

平成25年

福島県感染症発生動向調査事業報告書

(平成25年1月～12月)

平成27年2月

福島県感染症情報センター
(福島県衛生研究所)
福島県感染症情報解析委員会

はじめに

感染症発生動向調査は、平成 11 年 4 月の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行に基づき、各都道府県の「感染症発生動向調査事業実施要綱」によって実施されています。

福島県においても「福島県結核・感染症発生動向調査事業実施要綱」により、平成 13 年 7 月から地方感染症情報センターを福島県衛生研究所内に移管・設置して、県内の患者情報及び病原体情報を一元的に収集し、その解析と提供を行ってきました。

情報センターが収集・解析した情報は、週報・月報として定点医療機関や医師会等の関係機関に還元し、さらに、衛生研究所のホームページへ掲載することで、県民の皆様に広く情報提供を行っております。

平成 26 年は、約 70 年ぶりにデング熱の国内感染が報告され、東京都を中心に流行が見られました。また、海外でのエボラ出血熱の流行など、輸入感染症が大きな話題を呼びました。地球環境の変化に伴い、輸入感染症の増加が懸念されています。今後とも正確な感染症情報を提供できるよう努めていく所存です。

このたび、平成 25 年の事業報告書を発行することになりました。発行に際し、定点医療機関をはじめ関係機関のご協力を深く感謝申し上げます。また、本報告書を広くご活用いただき、県民の感染症予防に役立てていただければ幸いです。

平成 27 年 2 月

福島県衛生研究所長 笹原賢司

目 次

I	福島県感染症発生動向調査事業実施概要	
	(1) 福島県感染症発生動向調査事業実施概要	5
	(2) 福島県感染症情報センターの概念図	6
II	福島県感染症発生動向調査事業一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症全数把握及び五類感染症定点把握，法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症報告	
	(1) 一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症	
	【全数把握】対象結果報告	8
	(2) 一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症	
	【全数把握】報告調査結果（福島県・全国）	14
	(3) 五類感染症【定点把握】対象結果報告	16
	(4) 法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症結果報告	45
III	検査情報	
	(1) 2013 年感染症発生動向調査事業報告（ウイルス）	49
	(2) 2013 年感染症発生動向調査事業報告（細菌）	55

I 福島県感染症発生動向調査事業実施概要

(1) 福島県感染症発生動向調査事業の実施概要

1 実施体制

(1) 福島県感染症発生動向調査事業実施要綱等

本事業の実施に関わる要綱等は、本誌IV 資料に掲げるとおりである。

(2) 指定届出医療機関（定点選定）

福島県感染症発生動向調査事業実施要綱に基づき、指定届出医療機関【患者定点；①小児科：45 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（79）から（90）までに掲げるものについては、小児科を標榜する医療機関を小児科定点として指定する.〕、②インフルエンザ：76 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（90）については、前記で選定した小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関を内科定点として指定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする.〕、③眼科：12 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（91）及び（92）については、眼科を標榜する医療機関を眼科定点とする.〕、④STD：15 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（93）から（96）については、産婦人科又は産科若しくは婦人科、性病科又は泌尿器科を標榜する医療機関を性感染症定点とする.〕、⑤基幹：7 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（82）から（104）については、患者を300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）を各2次医療圏域毎に一カ所以上、基幹定点とする.〕、⑥疑似症：118 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（109）については、内科又は小児科を標榜する医療機関、（110）については、内科、小児科又は皮膚科を標榜する医療機関を疑似症定点とする.〕、及び病原体定点：21 医療機関〔各選定された患者定点の概ね10%を病原体定点とする.〕】を選定する。

(3) 福島県感染症発生動向調査企画委員会

本事業の実施の推進を図るため、福島県感染症発生動向調査企画委員会を、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱により設置する。

(4) 福島県感染症情報解析委員会

収集した患者情報及び病原体情報を、より専門的な観点から解析、提供を行うため、福島県感染症発生動向調査企画委員会のもとに福島県感染症情報解析委員会を設置する。

2 実施状況

(1) 情報収集

ア 福島県感染症発生動向調査事業実施要綱により、患者定点として選定された医療機関は、調査単位が週（月曜日から日曜日まで）の場合は対象週の翌週の月曜日までに、月単位の場合は対象月の翌月の初日までに、FAX等で保健所に送信する。

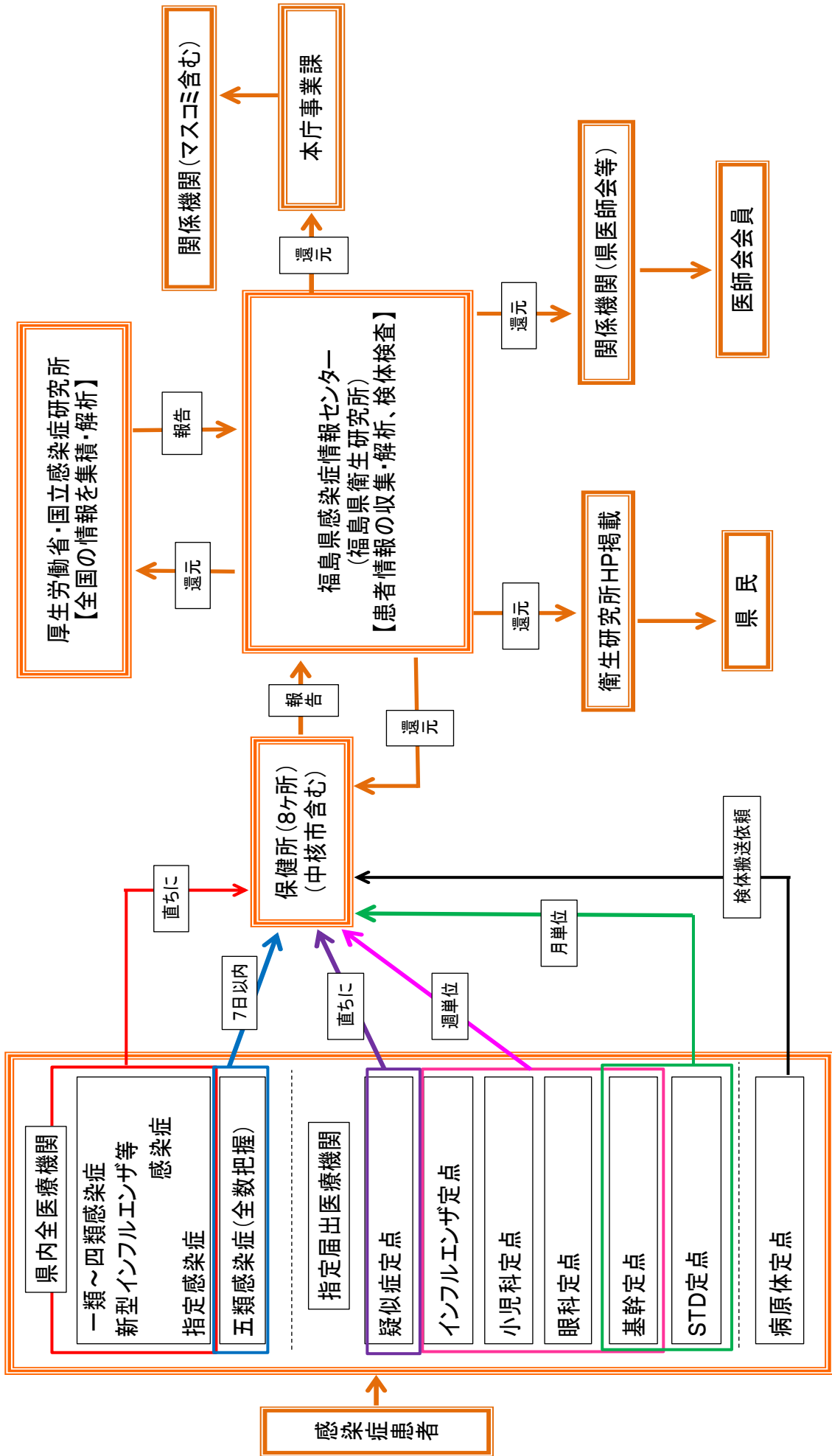
保健所は、患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週の場合は調査対象週の翌週の火曜日までに、調査対象が月の場合は調査対象月の翌月の3日までに、福島県感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

イ 福島県病原体検査実施要領により、各病原体定点から採取された検体は、福島県衛生研究所で検査を行い、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、検査情報として福島県感染症情報センター及び感染・看護室に報告する。

(2) 情報還元

福島県感染症情報センターは、患者情報及び病原体情報を週単位および月単位で収集、解析するとともに、その結果を全国情報と併せて、週報及び月報等として保健所に提供するとともに福島県医師会、福島県教育委員会、その他関係機関等に提供・公開する。

(2) 感染症情報センターの概念図



Ⅱ 福島県感染症発生動向調査事業

一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症全数把握
及び五類感染症定点把握，
法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の報告

(1) 一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症
全数把握対象結果報告

●一類感染症〔全数把握〕

(1) エボラ出血熱，(2) クリミア・コンゴ出血熱，(3) 痘そう，(4) 南米出血熱，(5) ペスト，(6) マールブルグ病，(7) ラッサ熱の報告はなかった。

●二類感染症〔全数把握〕

(8) 急性灰白髄炎の報告はなかった。

(9) 結核の報告は318例あった。

・結核報告状況

〔保健所別報告数〕

	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
25年	97	60	7	32	61	2	12	47	318
24年	78	44	13	13	59	4	15	48	274
23年	87	78	8	22	73	3	20	51	342

(10) ジフテリア，(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る），(12) 鳥インフルエンザ（H5N1）の報告はなかった。

●三類感染症〔全数把握〕

(13) コレラの報告はなかった。

(14) 細菌性赤痢の報告は2例あり，県中から20週に1名〔30歳代：Shigella flexneri〕，郡山市から34週に1名〔40歳代：Shigella flexneri〕の報告があった。

・細菌性赤痢年別報告状況

	報告例	推定される感染原因・経路
25年	2例	海外での飲食（2例），
24年	3例	レタス（1例），不明（2例），
23年	23例	全国チェーンファミリーレストラン（9例），飲食店（8名），海外での飲食（2例），海産物の生もの（1例），不明（3例）

(15) 腸管出血性大腸菌感染症の報告は113例あった。

・腸管出血性大腸菌感染症年別報告状況

〔保健所別報告数〕

	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
25年	57	16	23	3	3	0	1	10	113
24年	5	6	3	4	2	0	1	2	23
23年	25	7	4	0	1	0	8	4	49

〔月別報告数〕

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
25年	0	1	0	0	2	5	18	12	54	14	5	2	113
24年	0	1	0	1	2	0	4	4	6	4	1	0	23
23年	1	1	1	2	12	0	3	6	16	6	0	1	49

〔型別報告数〕

型	25年	24年	23年
O 26	77	6	24
O 103	2	3	0
O 111	0	0	4
O 119	1	0	0
O 121	4	2	2
O128	1	0	0
O 157	25	12	15
不明他	3	0	4
計	113	23	49

(16) 腸チフスの報告はなかった。

(17) パラチフスの報告は1例あり、13週に郡山市〔30歳代、推定感染地域：インド〕から報告があった。

●四類感染症〔全数把握〕

(18) E型肝炎の報告は1例あり、51週にいわき市〔50歳代、推定感染原因：イノシシ肉の喫食〕から報告があった。

(19) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、(20) A型肝炎 (21) エキノコックス症、(22) 黄熱、(23) オウム病、(24) オムスク出血熱、(25) 回帰熱、(26) キャサヌル森林病の報告はなかった。

(27) Q熱の報告は1例あり、51週に郡山市〔70歳代、推定感染地域：福島県〕から報告があった。

(28) 狂犬病、(29) コクシジオイデス症、(30) サル痘、(31) 重症熱性血小板減少症候群（病原体がSFTSウイルスであるものに限る。）(32) 腎症候性出血熱、(33) 西部ウマ脳炎、(34) ダニ媒介脳炎、(35) 炭疽、(36) チクングニア熱の報告はなかった。

(37) つつが虫病の報告は31例あり、前期（1～7月）に14例〔県北（3例）、郡山市（8例）、県中（1例）、会津（1例）、南会津（1例）〕、後期（8～12月）に17例〔県北（1例）郡山市（1例）、県中（8例）、県南（7例）〕の報告があった。

・つつが虫病年別報告状況

〔保健所別報告数〕

	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
25年	4	9	9	7	1	1	0	0	31
24年	3	6	5	14	3	1	0	1	33
23年	4	7	6	16	4	0	0	0	37

〔月別報告数〕

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
25年	0	0	0	2	1	7	4	0	0	4	10	3	31
24年	3	0	0	1	11	6	1	0	0	1	7	3	33
23年	0	0	1	2	6	7	0	0	0	5	15	1	37

(38) デング熱, (39) 東部ウマ脳炎, (40) 鳥インフルエンザ (H5N1 を除く), (41) ニパウイルス感染症, (42) 日本紅斑熱, (43) 日本脳炎, (44) ハンタウイルス肺症候群, (45) Bウイルス病, (46) 鼻疽, (47) ブルセラ症, (48) ベネズエラウマ脳炎, (49) ヘンドラウイルス感染症, (50) 発しんチフス, (51) ボツリヌス症の報告はなかった。

(52) マラリアの報告は1例あり, 43週に県北(40歳代: 感染地域: パプアニューギニア)から報告があった。

(53) 野兔病, (54) ライム病, (55) リッサウイルス感染症, (56) リフトバレー熱, (57) 類鼻疽の報告はなかった。

(58) レジオネラ症の報告は21例あり, 県北から7例[15週(50歳代), 29週(60歳代), 39週(50歳代), 44週(60歳代), 45週(50歳代), 46週(60歳代2例)], 郡山市から12例[5週(50歳代), 12週(70歳代), 17週(70歳代), 25週(50歳代), 29週(40歳代, 60歳代), 33週(60歳代3例), 39週(50歳代2例), 52週(50歳代)], 県中から1例[32週(60歳代)], いわき市から1例[52週(80歳代)]の報告があった。

・レジオネラ症年別報告状況

	報告例	推定される感染原因・経路
25年	21例	水系感染(11例), 塵埃感染(2例), 不明・その他(8例)
24年	11例	水系感染(5例), 塵埃感染(1例), 不明(5例)
23年	7例	水系感染(5例), その他・不明(2例)

(59) レプトスピラ症, (60) ロッキー山紅斑熱の報告はなかった。

●五類感染症〔全数把握〕

(61) アメーバ赤痢の報告は13例あり, 県北から7例[10週(10歳代), 33週(40歳代2例), 33週(50歳代), 33週(60歳代), 38週(40歳代), 51週(50歳代)], 県中から2

例〔23週（50歳代）、39週（40歳代）〕、会津から2例〔23週（50歳代）、33週（40歳代）〕、相双から2例〔33週（60歳代）、48週（40歳代）〕の報告があった。

・アメーバ赤痢年別報告状況

	報告例	推定される感染原因・経路
25年	13例	性行為感染（6例）、経口感染（2例）、不明（5例）
24年	9例	性行為感染（1例）、経口感染（2例）、性行為感染・経口感染（1例）、トイレの清掃（1例）、不明（4例）
23年	12例	性行為感染（6例）、経口感染（4例）、不明（2例）

（62）ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）の報告は3例あり、郡山市から2例〔40週（20歳代、30歳代）〕、いわき市から1例〔32週（30歳代）〕の報告があった。

（63）急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）の報告は4例あり、県北から2例〔4週（幼児）、12週（60歳代）〕、郡山市から1例〔27週（60歳代）〕、会津から1例〔7週（50歳代）〕の報告があった。

・急性脳炎年別報告状況

	報告例	推定される病原体
25年	4例	インフルエンザウイルスA型（2例）、インフルエンザウイルス型不明（1例）、単純ヘルペスウイルス（1例）
24年	3例	インフルエンザウイルスA型（1例）、不明（2例）
23年	0例	

（64）クリプトスポリジウム症の報告はなかった。

（65）クロイツフェルト・ヤコブ病の報告は3例あり、郡山市から〔5週（80歳代）、10週（40歳代）、35週（70歳代）〕報告があった。

（65）劇症型溶血性レンサ球菌感染症の報告は2例あり、県北から〔19週（80歳代）〕、52週（70歳代）〕報告があった。

（67）後天性免疫不全症候群の報告は2例あり、県北から1例〔22週（30歳代：男性、AIDS）〕、いわき市から1例〔17週（30歳代：男性、無症候期）〕の報告があった。

・後天性免疫不全症候群年別報告状況

	報告例	推定される感染原因・経路
25年	2例	性的接触（異性間性的接触1例、同性間性的接触1例）、
24年	8例	性的接触（異性間性的接触3例、同性間性的接触2例）、 静注薬物使用1例、不明（2例）
23年	5例	性的接触（異性間性的接触1例、同性間性的接触2例）、不明（2例）

（68）ジアルジア症の報告は1例あり、9週に郡山市（70歳代、推定感染地域：サイパン諸

島)から報告があった。

(69) **侵襲性インフルエンザ菌感染症**の報告は1例あり、31週にいわき市(60歳代)から報告があった。

(70) **侵襲性髄膜炎菌感染症**の報告はなかった。

(71) **侵襲性肺炎球菌感染症**の報告は8例あり、県北から1例[17週(60歳代)]、郡山市から2例[34週(80歳代), 49週(70歳代)]、県中から1例[21週(80歳代)]、いわき市から4例[21週(幼児), 23週(新生児), 38週(50歳代), 50週(60歳代)]

(72) **先天性風しん症候群**の報告はなかった。

(73) **梅毒**の報告は11例あり、県北から1例[35週(30歳代:無症候期)]、郡山市から8例[5週(40歳代:早期顕症梅毒), 10週(40歳代:無症候期), 12週(50歳代:早期顕症梅毒), 13週(50歳代:早期顕症梅毒), 30週(20歳代:早期顕症梅毒), 32週(20歳代:無症候期), 34週(10歳代:早期顕症梅毒), 48週(30歳代:無症候期)]、県中から1例[9週(40歳代:晩期顕症梅毒)]、いわき市から1例[16週(10歳代:早期顕症梅毒)]の報告があった。

・梅毒年別報告状況

	報告例	推定される感染原因・経路
25年	11例	性的接触(9例), 不明(2例)
24年	2例	性的接触(2例)
23年	4例	性的接触(3例), 不明(1例)

(74) **破傷風**の報告は3例あり、県北から[12週(70歳代), 20週(54歳代), 31週(21歳代)]の報告があった。

(75) **バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症**, (76) **バンコマイシン耐性腸球菌感染症**の報告はなかった。

(77) **風しん**の報告は36例あり、県北から9例[10週(10歳代), 11週(30歳代), 16週(30歳代), 17週(30歳代, 60歳代), 19週(30歳代), 21週(20歳代, 30歳代), 23週(30歳代)]、郡山市から5例[22週(20歳代), 23週(20歳代), 26週(20歳代), 28週(10歳代), 36週(10歳代)]、県中から1例[22週(20歳代)]、県南から2例[22週(10歳代), 36週(20歳代)]、会津から3例[2週(40歳代), 24週(20歳代), 28週(30歳代)]、南会津から1例[26週(30歳代)]、相双から3例[25週(20歳代), 29週(30歳代), 44週(20歳代)]、いわき市から12例[2週(20歳代), 15週(10歳代, 40歳代), 16週(20歳代), 18週(50歳代), 19週(30歳代2例, 40歳代), 21週(30歳代), 26週(20歳代, 40歳代), 30週(40歳代)]の報告があった。

(78) **麻しん**の報告は1例あり、いわき市から[5週(30歳代)]の報告があった。

・麻しん報告状況

	報告例	ワクチン接種歴
25年	1例	無し
24年	7例	1回有り(3名), 無し(1名), 不明(3名)
23年	0例	

●新型インフルエンザ等感染症〔全数把握〕

(105) 新型インフルエンザ, (106) 再興型インフルエンザの報告はなかった.

●指定感染症〔全数把握〕

(107) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る), (108) 鳥インフルエンザ(H7N9)の報告はなかった.

(2) 一～五類, 新型インフルエンザ等感染症全数把握報告調査結果

対 象 疾 患		全 国			福 島 県		
		平成25年*	平成24年	平成23年	平成25年	平成24年	平成23年
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
二類	急性灰白髄炎	1		1			
	結核	26,471	28,951	31,483	318	274	342
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(※1)						
	鳥インフルエンザ(H5N1)						
三類	コレラ	4	3	12			
	細菌性赤痢	142	214	300	2	3	23
	腸管出血性大腸菌感染症	4,033	3,765	3,940	113	23	49
	腸チフス	66	36	21			
	パラチフス	49	24	23	1		
	E型肝炎	126	119	61	1	5	1
四類	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎	127	158	176		1	2
	エキノкокクス症	19	17	20			
	黄 熱						
	オウム病	8	8	12			
	オムスク出血熱						
	回帰熱	1	1				
	キャサヌル森林病						
	Q熱	6	1	1	1		
	狂犬病						
	コクシジオイデス症	4	2	2			
	サル痘						
	重症熱性血小板減少症候群 (※2)	48					
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱	13	10	10			
	つつが虫病	339	436	462	31	33	37
	デング熱	249	221	113		1	
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(※3)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱	175	170	190			1
	日本脳炎	9	2	9			
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症	2		2			
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発しんチフス						
	ボツリヌス症		3	6			
	マラリア	48	73	78	1		2
野兔病							
ライム病	20	11	9		1	1	
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽	4		3				
レジオネラ症	1,111	898	818	21	11	7	
レプトスピラ症	29	30	26				
ロッキー山紅斑熱							

五類	アメーバ赤痢	1,041	931	814	13	9	12
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）	284	235	250	3	1	1
	急性脳炎（※4）	358	361	258	4	3	
	クリプトスポリジウム症	19	6	8			
	クロイツフェルト・ヤコブ病	205	183	138	3	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	207	243	197	2	3	1
	後天性免疫不全症候群	1,550	1,427	1,535	2	8	5
	ジアルジア症	81	72	65	1	1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症（※5）	106			1		
	侵襲性髄膜炎菌感染症（※5）	23					
	侵襲性肺炎球菌感染症（※5）	970			8		
	髄膜炎菌性髄膜炎（※6）	2	15	12			
	先天性風しん症候群	31	5	1			
	梅毒	1,220	891	827	11	2	4
	破傷風	127	117	118	3	3	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	55	91	73		1	
風しん	14,357	2,391	378	36	5	1	
麻しん	232	285	439	1	7		
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ						
	再興型インフルエンザ						
指定感染症	鳥インフルエンザ（H7N9）（※7）						

* 全国の平成25年のデータは未確定です

（※1）病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る

（※2）平成25年3月4日から調査開始. 病原体がSFTSウイルスであるものに限る

（※3）H5N1及びH7N9を除く

（※4）ウエストナイル脳炎, 西部ウマ脳炎, ダニ媒介脳炎, 東部ウマ脳炎, 日本脳炎, ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く

（※5）平成25年4月1日から調査開始

（※6）平成25年3月31日で調査終了（「侵襲性髄膜炎菌感染症」に移行）

（※7）平成25年5月6日から調査開始

(3) 五類感染症定点把握対象結果報告

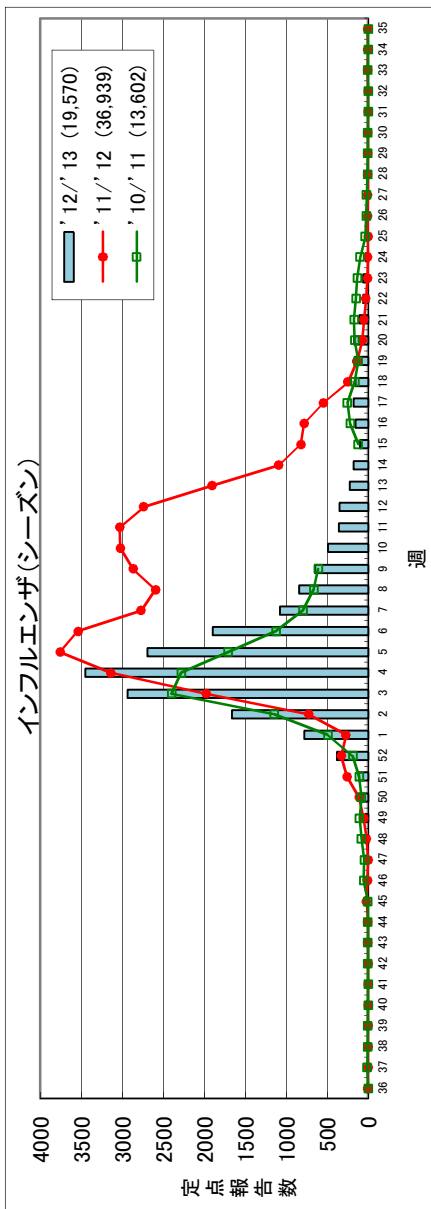
● 五類感染症対象疾患（定点把握）

(90) インフルエンザ〔鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く〕	(76 インフルエンザ定点)	週報対象疾患	
(79) RS ウイルス感染症	(45 小児科定点)		
(80) 咽頭結膜熱	(45 小児科定点)		
(81) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	(45 小児科定点)		
(82) 感染性胃腸炎	(45 小児科定点)		
(83) 水痘	(45 小児科定点)		
(84) 手足口病	(45 小児科定点)		
(85) 伝染性紅斑	(45 小児科定点)		
(86) 突発性発しん	(45 小児科定点)		
(87) 百日咳	(45 小児科定点)		
(88) ヘルパンギーナ	(45 小児科定点)		
(89) 流行性耳下腺炎	(45 小児科定点)		
(91) 急性出血性結膜炎	(12 眼科定点)		
(92) 流行性角結膜炎	(12 眼科定点)		
(97) クラミジア肺炎〔オウム病を除く〕	(7 基幹定点)		
(98) 細菌性髄膜炎	(7 基幹定点)		
(100) マイコプラズマ肺炎	(7 基幹定点)		
(101) 無菌性髄膜炎	(7 基幹定点)		
(90) インフルエンザ〔鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く〕(入院)	(7 基幹定点)		月報対象疾患
(82) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）	(7 基幹定点)		
(93) 性器クラミジア感染症	(15 STD 定点)		
(94) 性器ヘルペスウイルス感染症	(15 STD 定点)		
(95) 尖圭コンジローマ	(15 STD 定点)		
(96) 淋菌感染症	(15 STD 定点)		
(99) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	(7 基幹定点)		
(102) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(7 基幹定点)		
(103) 薬剤耐性アシネトバクター感染症	(7 基幹定点)		
(104) 薬剤耐性緑膿菌感染症	(7 基幹定点)		

● 五類感染症（定点把握）患者地域別定点機関数

	インフルエンザ [※] 定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点	STD 定点
県北	17	10	3	1	4
郡山市	12	7	2	1	2
県中	10	6	1	0	2
県南	7	4	1	1	1
会津	10	6	2	1	2
南会津	3	2	0	1	0
相双	4	2	1	1	1
いわき市	13	8	2	1	3
計	76	45	12	7	15

(90) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)



インフルエンザ (76インフルエンザ定点)

12/13シーズンの定点報告数は19,570例あり、前シーズンの約半分の報告数となった。第51週に流行を開始し、第4週にピークを迎え第22週に終息となった。報告の約9割はA型が占めていた(92.7%)。

年齢構成では、14歳までの報告が約6割(60.1%)を占めた。

少ない 多い

12/13シーズン 報告数

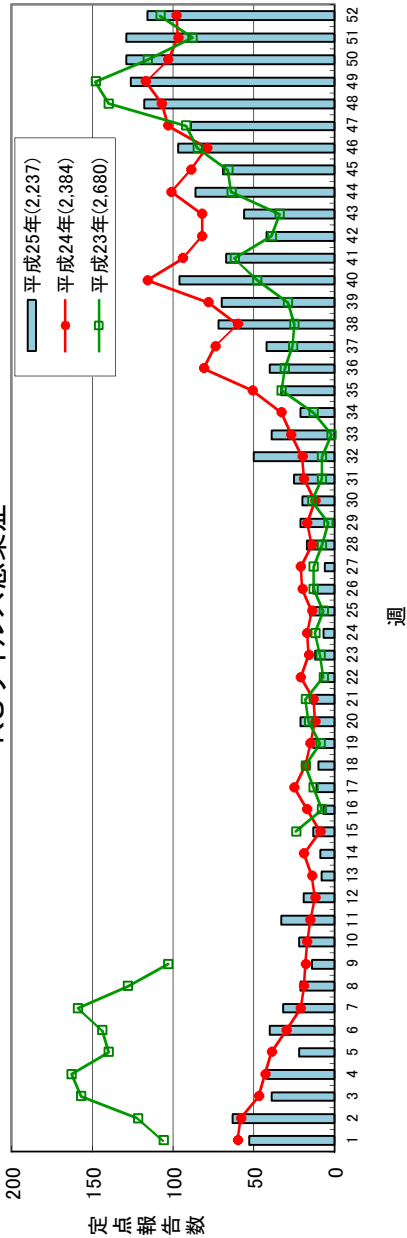
週	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	合計
県北	111	77	71	46	44	32	69	87	73	77	83	34	29	29	11	10	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,984
郡山市	47	41	45	43	27	10	10	18	10	20	15	31	9	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3,377
県中	42	35	45	11	14	1	0	5	6	8	20	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,730	
県南	89	95	78	24	6	15	6	5	15	6	4	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,267	
県会津	91	67	79	68	48	19	32	42	22	41	32	24	16	22	15	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,047
県南相双	10	2	3	3	5	4	8	5	8	1	4	3	2	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	484
相双	36	11	3	8	17	9	14	8	13	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	856	
いわき市	66	26	23	24	13	11	11	6	10	11	10	9	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,825	
12/13	492	354	347	227	174	101	150	176	157	164	169	110	62	62	32	15	4	2	0	0	1	0	0	1	0	0	19,570	
11/12	3024	3030	2739	1907	1088	819	781	543	244	136	71	49	26	7	2	1	6	2	5	2	2	1	1	7	2	6	36,939	
10/11	-	-	-	-	-	120	218	254	162	120	162	172	147	134	99	34	25	19	6	2	3	1	1	3	1	0	0	24,121
週	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	合計	
県北	111	77	71	46	44	32	69	87	73	77	83	34	29	29	11	10	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3,984	
郡山市	47	41	45	43	27	10	10	18	10	20	15	31	9	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3,377	
県中	42	35	45	11	14	1	0	5	6	8	20	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,730	
県南	89	95	78	24	6	15	6	5	15	6	4	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,267	
県会津	91	67	79	68	48	19	32	42	22	41	32	24	16	22	15	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3,047	
県南相双	10	2	3	3	5	4	8	5	8	1	4	3	2	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	484	
相双	36	11	3	8	17	9	14	8	13	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	856	
いわき市	66	26	23	24	13	11	11	6	10	11	10	9	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3,825	
12/13	13	9	13	10	11	0	3	6	8	39	20	26	31	33	67	113	384	-	780	1659	2936	3451	2693	1896	1078	842	649	
11/12	2	0	1	1	1	1	0	3	5	18	6	1	18	53	109	257	326	-	269	726	1978	3140	3756	3540	2769	2593	2865	
10/11	1	10	8	2	0	0	2	4	2	5	56	47	80	106	81	111	187	-	491	1143	2399	2281	1711	1126	795	664	607	

年齢構成

年齢	~5ヶ月	~1ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~	合計
12/13	87	242	774	758	835	1072	1145	1116	964	807	739	3226	1107	1256	1533	1044	979	714	544	628	19,570
11/12	106	384	1121	1321	1798	2453	2903	3098	3074	2781	2386	7433	1353	1444	1866	1127	814	594	455	428	36,939

(79)RSウイルス感染症

RSウイルス感染症



RSウイルス感染症 (45小児科定点)

定点からの年間報告数は2,237例あった。昨年同様、例年より早い9月頃から報告数が増加し、南会津、いわきを除く県内全域で報告が多い状態が年末まで続いた。年齢構成では、1歳以下の報告が約7割(71.9%)を占めた。

少ない

多い

平成25年 報告数

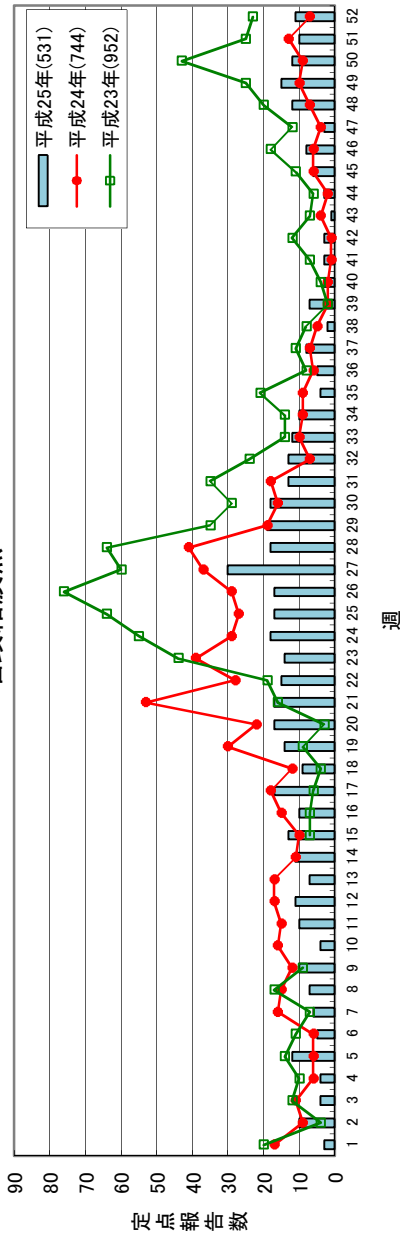
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	14	19	13	21	13	14	14	10	3	7	9	6	2	1	5	1	7	5	5	4	1	0	2	0	0	0	0
北山市	12	15	4	7	1	10	4	3	3	6	2	4	1	4	2	1	2	1	2	3	2	5	3	0	3	5	3
県中	1	7	2	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	5	0	3	0	2	0	0
県南	7	5	4	2	1	2	1	2	0	4	1	3	2	2	4	0	0	1	1	1	1	0	0	2	0	3	1
津会	7	13	9	5	5	6	7	2	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3	2	1	1	0
南会津	1	0	3	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	8	2	3	5	1	5	0	1	4	2	18	4	0	1	1	1	1	0	3	11	4	3	0	1	4	4	1
いわき市	3	2	1	1	1	3	6	2	4	1	2	0	1	0	1	2	1	2	1	2	1	0	1	2	5	0	1
H25	53	63	39	42	22	40	32	21	14	22	33	19	8	9	13	7	11	10	13	21	14	8	12	7	15	13	6
H24	60	58	47	43	39	30	21	19	18	17	15	12	14	19	9	17	25	18	15	12	13	21	16	17	14	20	21
H23	106	122	157	163	140	144	159	128	103	-	-	-	-	-	24	8	13	18	9	16	18	7	9	12	7	13	13
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	
県北	3	0	11	3	1	1	7	2	10	9	21	17	20	24	14	23	35	32	38	34	41	52	63	57	44	738	
北山市	8	10	5	6	22	25	6	16	4	7	4	11	24	12	7	11	22	13	17	8	23	22	17	27	37	472	
県中	0	0	1	1	2	0	0	3	2	2	4	3	6	1	1	1	4	2	5	7	3	11	10	5	4	104	
県南	2	4	1	5	1	1	2	3	5	2	8	4	8	5	5	7	5	8	4	4	11	8	8	12	9	182	
津会	0	1	2	6	10	6	4	6	16	21	32	28	33	23	12	9	18	10	25	19	30	25	23	20	14	459	
南会津	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	7	3	3	4	3	32	
相双	3	5	0	1	4	3	0	2	0	0	2	1	3	2	0	2	2	4	4	5	2	4	0	1	3	137	
いわき市	1	1	0	3	10	2	2	1	3	1	1	4	2	0	3	3	2	4	4	10	1	1	5	3	2	113	
H25	17	21	20	25	50	39	21	33	40	42	72	70	96	67	42	56	86	69	97	89	118	126	129	129	116	2,237	
H24	14	17	12	19	20	27	33	51	81	74	60	78	116	94	82	82	101	89	79	103	107	117	103	97	98	2,384	
H23	8	4	14	8	8	2	13	33	31	26	25	29	48	62	39	34	64	66	85	92	140	148	116	88	108	2,680	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H25	405	553	651	319	141	90	39	10	8	5	2	5	3	6	2,237
H24	450	493	803	322	157	89	33	19	6	6	3	1	0	2	2,384

(80) 咽頭結膜熱

咽頭結膜熱



咽頭結膜熱 (45小児科定点)

定点からの年間報告数は531例あり、前年の約7割の報告数となった。南会津、相双を除く県内全域で継続または断続した流行が見られた。
 年齢構成では、2歳未満の報告が約6割(55.6%)を占めた。

少ない

多い

平成25年 報告数

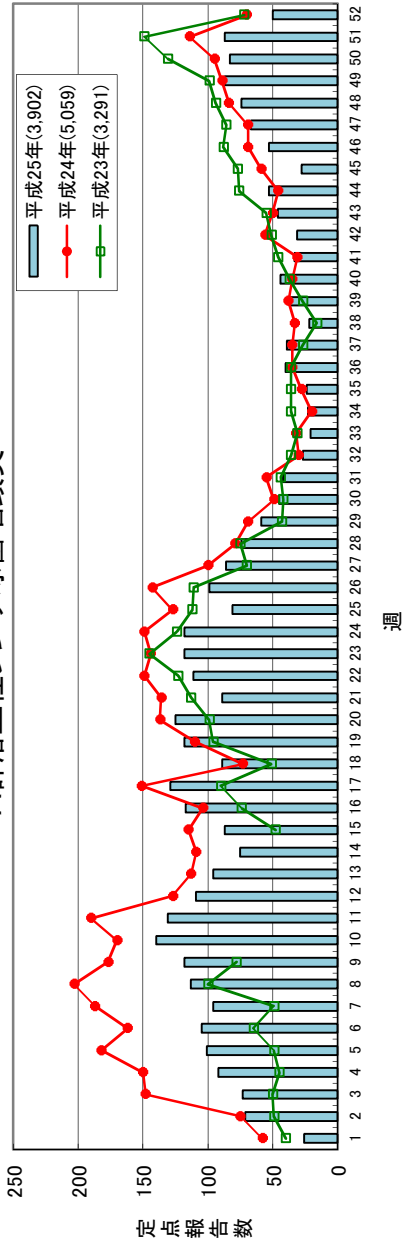
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	1	3	1	1	6	1	1	1	1	1	3	1	2	3	3	1	2	2	3	1	0	3	3	5	6	8	8
郡山市	1	2	0	1	5	2	2	1	4	1	5	3	3	3	7	4	8	0	4	12	10	6	4	7	5	4	5
県中	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	1	0	1	2	0	3	0	0	1	1	1	2	1
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	2	3	0	0	0
津会	0	0	1	0	0	0	1	2	1	1	0	0	1	0	0	1	2	1	2	1	2	1	1	0	0	1	2
南会津	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわさ	1	4	2	1	1	2	2	1	4	0	1	4	0	4	2	4	4	3	2	0	1	3	1	2	5	1	14
H25	3	10	4	4	12	5	6	7	10	4	10	11	7	11	13	10	17	9	14	17	15	14	18	17	17	17	30
H24	17	9	11	6	6	6	16	15	12	16	15	17	17	11	10	15	18	12	30	22	53	28	39	29	27	29	37
H23	20	4	12	10	14	11	7	17	9	-	-	-	-	-	7	7	6	4	9	3	16	19	44	55	64	76	60
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	
県北	1	4	4	1	5	5	3	1	3	1	0	4	0	0	1	0	1	3	2	0	2	3	1	4	2	2	122
郡山市	5	4	6	4	2	5	3	2	1	1	2	2	2	1	2	1	2	1	2	2	5	5	8	5	4	186	
県中	1	5	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	1	43	
県南	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	19	
津会	1	1	2	1	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0	3	0	0	1	0	39	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6	
相双	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
いわさ	10	4	4	3	3	2	2	1	2	2	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2	2	2	0	4	114	
H25	18	19	18	13	13	12	10	4	5	8	2	7	3	3	3	1	3	6	8	3	12	15	12	10	11	531	
H24	41	19	16	18	7	10	9	6	7	5	5	2	2	1	1	4	2	6	6	4	7	10	9	13	7	744	
H23	64	35	29	35	24	14	14	21	8	11	8	2	4	7	12	7	6	11	18	12	20	25	43	25	23	952	

年齢構成

	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~	合計
H25	3	58	162	72	52	44	37	18	6	5	14	3	2	531	
H24	3	44	155	84	115	108	62	58	27	24	22	31	2	744	

(81)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (45小児科定点)

定点からの年間報告数は3,902例あり、前年の約7割の報告数になった。南会津を除く県内全域で継続または断続した流行が見られた。

年齢構成では、3～8歳の報告が7割(70.0%)を占めた。

少ない 多い

平成25年 報告数

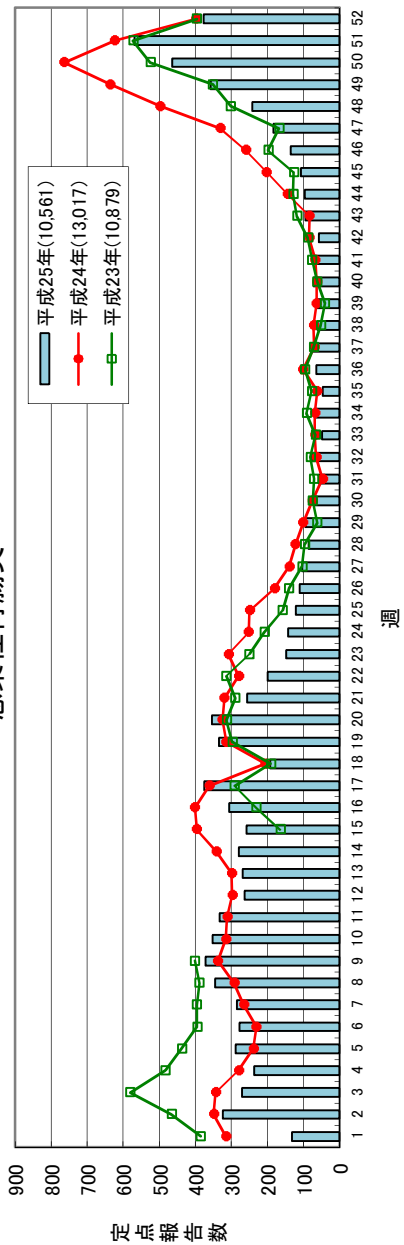
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	4	11	13	26	24	21	19	24	16	38	29	37	29	36	34	46	45	27	37	42	19	32	53	33	26	32	23
郡山市	3	16	15	13	19	23	9	21	30	42	41	21	13	14	17	18	26	18	28	28	19	27	20	29	22	21	25
県中	1	5	5	6	4	10	8	10	9	5	1	8	3	2	3	5	6	3	13	21	16	13	14	10	7	12	7
県南	5	9	7	18	14	15	18	16	20	17	10	9	9	3	6	4	12	5	8	4	6	5	4	3	3	9	6
津会	3	3	10	10	10	7	9	4	8	7	9	11	4	3	4	14	15	15	9	11	4	8	13	10	12	6	6
南会津	0	0	1	0	1	0	3	5	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	1	0	2	0	0	3	0	0	1
相双	0	0	0	0	0	3	1	1	4	5	2	0	2	0	0	2	5	1	4	1	5	3	1	10	3	1	5
いわき市	10	27	22	19	29	26	29	32	31	26	38	23	36	16	23	26	20	20	18	18	18	23	13	20	8	18	13
H25	26	71	73	92	101	105	96	113	118	140	131	109	96	75	87	117	129	89	118	125	89	111	118	118	81	99	86
H24	58	75	148	150	182	162	187	203	177	170	190	127	113	109	115	104	151	73	110	137	136	149	144	149	127	143	100
H23	40	49	50	45	49	65	49	100	78	-	-	-	-	-	48	74	90	51	96	99	113	123	145	124	112	111	70
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	
県北	36	26	14	14	8	6	8	10	11	11	12	15	17	15	18	23	25	13	34	39	44	38	32	40	12	1,294	
郡山市	12	12	15	9	9	5	8	9	10	4	5	5	7	9	4	10	13	7	10	9	14	15	15	18	11	823	
県中	7	4	3	2	3	3	2	0	7	4	1	2	4	0	1	3	4	2	2	4	4	6	5	5	2	287	
県南	2	2	2	1	0	1	1	3	6	3	0	2	6	1	0	2	2	0	4	7	6	8	11	8	5	328	
津会	4	8	5	5	4	0	0	1	6	7	0	2	5	3	1	4	3	1	0	1	2	11	7	6	7	318	
南会津	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	28	
相双	2	0	1	1	1	2	2	1	0	4	1	0	2	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	84	
いわき市	11	7	5	10	2	3	2	2	1	5	3	11	2	4	6	4	4	5	2	6	3	9	12	9	10	740	
H25	74	59	45	42	27	21	23	24	40	39	22	37	44	33	31	46	53	28	53	67	74	87	83	87	50	3,902	
H24	79	69	49	55	30	32	20	28	35	35	33	38	35	31	56	50	46	59	69	69	84	89	95	114	70	5,059	
H23	75	43	42	44	36	31	36	36	36	27	16	27	37	46	51	55	76	77	88	86	94	99	131	149	72	3,291	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H25	0	9	89	224	330	541	586	497	406	371	262	482	21	84	3,902
H24	3	20	111	228	439	654	773	705	539	507	352	613	21	94	5,059

(82) 感染性胃腸炎

感染性胃腸炎



感染性胃腸炎 (45小児科定点)

定点からの年間報告数は10,561例あり、前年の約8割の報告数になった。11月下旬頃から、南会津、相双を除く県内全域で流行が始まり、5月頃まで継続または断続した流行が見られた。

年齢構成では、1歳(14.3%)の報告が最も多かった。

少ない 多い

平成25年 報告数

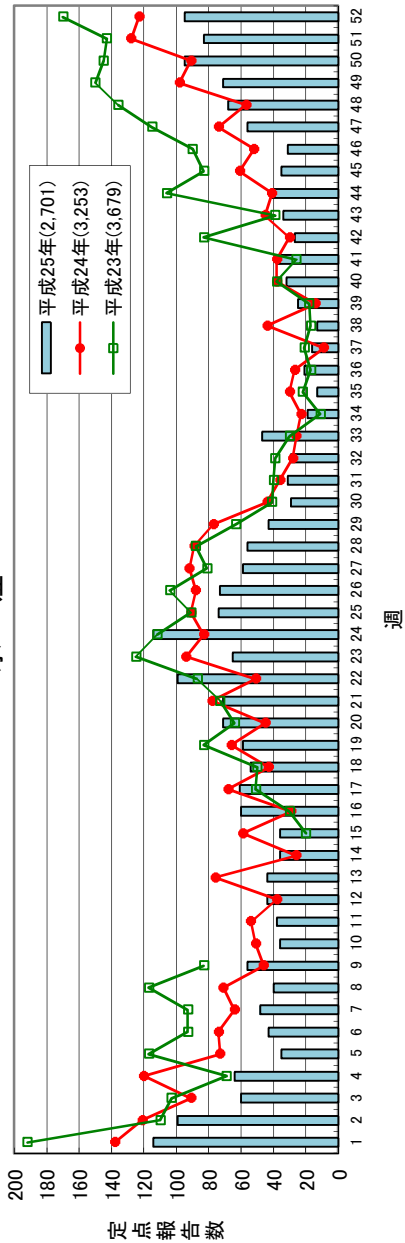
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	31	70	46	46	64	52	57	40	54	45	72	34	59	66	69	86	99	73	93	107	81	56	36	45	37	41	25
郡山市	34	29	25	22	41	50	49	52	54	65	57	56	44	47	29	30	51	26	26	32	29	19	18	15	19	10	14
県中	11	68	65	40	56	45	62	91	92	86	68	61	57	54	35	52	81	11	43	61	40	24	27	30	25	22	26
県南	7	17	25	19	23	24	13	12	30	25	24	24	19	24	13	28	21	18	12	25	17	29	11	19	10	11	8
県会津	8	71	19	35	25	26	19	44	45	55	52	45	46	50	76	75	82	38	123	75	62	53	35	24	16	15	19
南会津	0	2	5	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	13	7	9	8	3	3	1	0	0	0	0
いわさ市	39	66	86	74	79	79	83	106	97	74	60	44	43	38	35	30	29	20	29	45	24	16	19	9	14	12	11
H25	131	323	271	237	288	277	284	345	372	352	333	264	268	279	257	305	376	193	335	353	256	200	147	142	121	111	103
H24	315	349	344	280	239	231	265	292	337	315	312	297	299	342	396	401	361	206	314	325	320	280	308	252	249	180	139
H23	385	466	581	483	438	395	396	389	401	-	-	-	-	-	164	231	291	191	297	313	289	314	250	209	158	140	104
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	
県北	30	26	23	21	30	23	18	11	25	22	12	19	21	22	11	17	18	26	26	29	57	69	79	89	103	2,411	
郡山市	7	17	8	15	15	9	15	9	14	16	15	11	14	15	22	13	19	22	20	41	33	43	54	97	84	1,571	
県中	17	23	16	12	21	10	21	11	14	20	12	9	19	15	10	18	25	26	30	28	32	42	40	83	53	1,940	
県南	12	4	5	1	2	3	4	6	2	4	8	13	9	13	4	16	16	9	18	22	26	27	46	31	37	846	
県会津	16	15	10	6	6	3	4	9	8	10	7	8	2	8	5	21	12	18	26	30	54	66	90	92	36	1,795	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	11	
相双	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	59	
いわさ市	3	10	10	2	2	0	3	1	1	3	6	4	6	2	5	10	7	6	16	33	38	109	154	175	61	1,928	
H25	85	95	72	57	76	48	66	47	64	75	60	64	71	75	57	95	97	107	136	183	241	358	464	568	377	10,561	
H24	122	101	75	47	65	68	68	62	101	70	72	64	63	67	84	83	145	202	260	330	497	636	764	624	399	13,017	
H23	97	62	74	71	81	66	91	77	96	72	52	41	62	76	88	118	129	127	198	168	302	352	525	573	396	10,879	

年齢構成

	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~	合計
H25	90	537	1506	1129	1027	884	832	663	554	467	387	1240	216	1029	10,561
H24	147	773	2224	1542	1327	1197	1050	754	598	503	434	1225	232	1011	13,017

(83)水痘

水痘



水痘 (45小児科定点)

定点からの年間報告数は2,701例あり、年始は県南、会津、いわき市を中心に、5月から7月にかけては郡山市、会津を中き市を中心に、11月から12月にかけては郡山市、会津を中心に流行が見られた。流行の季節推移は例年どおりの形となった。

年齢構成では、1～5歳の報告が多く、約8割(76.5%)を占めた。

少ない 多い

平成25年 報告数

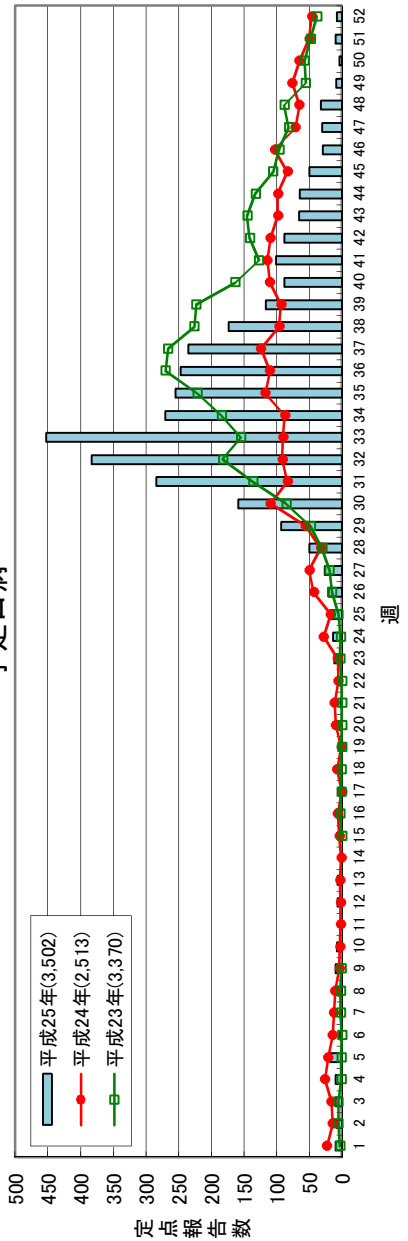
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	15	10	6	8	3	4	7	7	3	17	3	12	3	5	1	16	9	12	19	18	19	29	14	36	12	21	14
郡山市	22	11	12	8	5	5	3	5	4	3	1	5	1	8	2	9	9	9	3	4	2	6	7	14	8	8	10
県南	1	6	5	4	7	0	4	1	3	0	1	0	3	2	5	5	5	2	8	14	10	10	5	6	8	6	8
県会	7	23	10	9	5	7	16	5	4	3	3	6	15	5	7	4	6	8	1	6	3	1	1	5	4	8	4
津南	17	26	8	16	4	9	6	5	18	3	10	8	10	5	11	15	23	17	17	16	15	22	12	23	13	13	8
津南会	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0
いわき市	52	23	19	18	10	17	11	17	24	10	20	13	12	11	10	11	9	5	11	13	21	31	26	30	27	16	15
H25	114	99	60	64	35	43	48	40	56	36	38	44	44	36	26	60	61	54	59	71	71	99	65	114	74	73	59
H24	138	121	91	120	73	74	64	71	46	51	54	38	76	26	59	29	68	43	66	45	78	51	94	83	91	88	92
H23	192	110	103	69	117	93	93	117	83	-	-	-	-	-	20	30	51	50	83	64	73	87	125	112	91	104	81
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	
県北	17	13	9	8	6	13	2	1	6	3	8	6	16	13	8	18	11	13	14	12	30	8	32	12	13	615	
郡山市	6	13	7	3	5	8	2	4	2	1	0	2	5	4	4	1	11	4	7	10	16	10	19	16	20	364	
県南	7	3	4	6	5	8	5	2	1	0	2	4	1	6	2	1	3	4	1	11	5	14	7	11	6	248	
県会	6	4	4	2	1	6	1	2	3	3	1	2	2	3	4	3	3	0	1	4	4	9	3	7	11	265	
津南	10	5	4	7	7	9	6	1	7	4	2	7	4	5	3	7	5	5	7	12	7	23	11	22	22	552	
津南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
相双	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	1	3	1	0	18	
いわき市	10	5	1	5	5	2	3	2	2	5	0	4	3	7	5	3	7	8	1	4	6	6	20	14	23	633	
H25	56	43	29	31	29	47	19	13	21	16	13	25	32	38	27	34	41	35	31	56	68	71	95	83	95	2,701	
H24	89	77	44	36	28	26	23	30	27	9	44	14	38	38	30	45	41	61	52	74	57	98	91	128	123	3,253	
H23	88	63	41	40	39	30	11	22	17	21	17	18	38	26	83	39	106	83	90	115	136	150	145	143	170	3,679	

年齢構成

	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~	合計
H25	52	132	408	460	476	424	298	181	95	64	45	55	4	7	2,701
H24	53	153	556	517	532	498	405	214	103	64	53	81	8	16	3,253

(84) 手足口病

手足口病



手足口病 (45小児科定点)

定点からの年間報告数は3,502例あり、昨年の約1.5倍に増加した。例年より早い7月頃から流行が始まり、県内全域から断続的に報告が見られた。
年齢構成では、1～2歳の報告が多く、約5割(53.1%)を占めた。

少ない

多い

平成25年 報告数

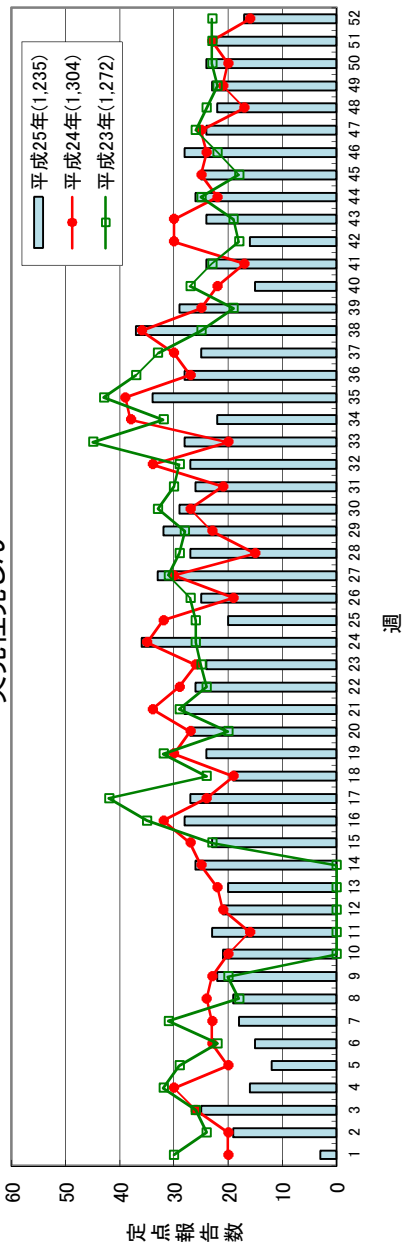
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	0	0	0	0	1	0	2	4	0	0	2	2	4	1	4	2	3	1	0	2	1	1	3	2	1	1	3
郡山市	2	1	1	2	0	0	0	1	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	2	2	4	3
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
県南	2	4	1	0	1	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
津会	0	0	3	2	3	0	1	0	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわさ	5	2	3	5	8	3	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	1	4	3	0	1	3	8	15	14	11	
H25	9	7	9	9	18	3	3	6	9	7	3	6	6	2	4	2	4	5	3	4	2	3	11	13	18	20	26
H24	23	14	16	26	21	14	12	10	4	3	2	2	3	1	4	6	0	7	1	9	11	5	6	28	17	43	50
H23	3	5	5	1	0	2	2	2	1	-	-	-	-	-	0	3	1	1	0	0	0	0	3	2	5	15	19
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	
県北	5	15	27	50	80	78	54	44	51	41	31	14	9	15	9	5	12	2	2	5	8	2	1	5	3	608	
郡山市	14	18	25	64	89	114	75	42	34	47	31	20	15	23	39	21	23	11	9	5	6	3	2	1	2	765	
県中	3	6	14	16	18	39	23	43	33	21	24	13	13	17	11	8	7	8	3	8	5	0	0	0	0	341	
県南	5	9	18	23	25	42	26	22	13	11	5	4	3	5	4	5	8	11	6	5	7	0	0	0	0	276	
津会	0	5	18	49	35	56	21	35	50	45	21	22	9	3	4	7	5	6	3	4	2	1	0	0	0	420	
南会	0	1	1	13	3	10	3	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	
相双	0	1	1	2	8	11	1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	31	
いわさ	23	38	54	67	125	102	67	68	62	69	61	42	38	38	21	18	9	12	6	3	4	2	1	1	2	1,025	
H25	50	93	158	284	383	452	270	254	247	235	173	116	88	101	88	65	64	50	29	30	32	8	4	9	7	3,502	
H24	32	55	109	83	91	90	87	117	110	124	96	93	110	114	109	98	98	83	103	71	65	76	65	50	46	2,513	
H23	30	48	85	136	182	154	184	221	270	266	226	223	163	127	141	145	132	105	96	81	88	55	57	48	38	3,370	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H25	41	382	1191	669	387	268	179	114	64	60	22	71	12	42	3,502
H24	20	116	605	461	397	346	206	118	66	54	37	67	3	17	2,513

(86) 突発性発しん

突発性発しん



突発性発しん (45小児科定点)

定点からの年間報告数は1,235例あり、例年どおりの報告数となった。
年齢構成では、1歳までの報告がほとんど(95.4%)であった。

少ない 多い

平成25年 報告数

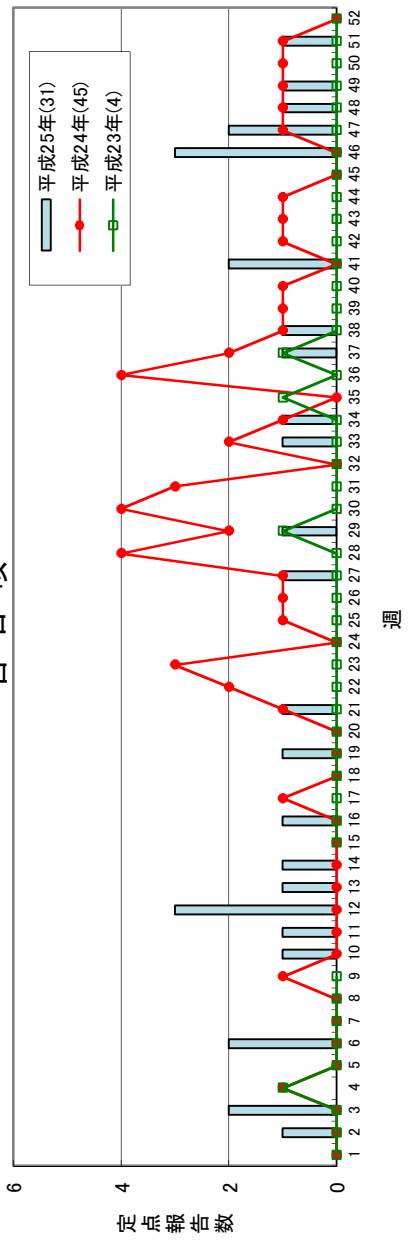
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	
県北	1	3	4	4	10	8	5	7	7	4	7	7	6	10	6	6	6	6	7	7	7	9	5	10	5	7	10	
郡山市	0	5	8	5	2	3	4	1	6	3	3	3	4	2	6	6	10	7	7	9	4	4	4	9	3	6	7	
県中	0	2	4	2	0	0	3	5	2	3	6	4	2	4	0	3	1	0	1	2	4	4	4	3	3	5	2	
県南	2	0	2	3	0	1	0	3	1	3	1	1	0	4	2	4	2	0	3	2	0	0	3	4	3	1	5	
津会	0	3	0	1	0	0	1	1	0	2	2	1	2	3	2	4	0	2	1	0	2	4	0	4	4	3	0	
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津相	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
津双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	0	6	7	1	0	3	4	4	6	6	4	5	6	3	7	5	8	4	4	7	7	5	8	6	2	3	9	
H25	3	19	25	16	12	15	18	19	22	21	23	21	20	26	23	28	27	19	24	27	28	26	24	36	20	25	33	
H24	20	26	30	29	22	23	23	24	23	20	16	21	22	25	27	27	24	19	30	27	34	29	26	35	32	19	30	
H23	30	24	26	32	29	22	31	18	20	-	-	-	-	23	27	32	42	24	32	20	29	24	25	26	26	27	31	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計		
県北	11	10	7	7	6	5	4	11	4	6	13	8	2	8	4	6	4	13	11	10	5	7	8	6	5	5	357	
郡山市	8	4	4	6	8	6	5	7	6	2	7	6	6	1	7	6	7	3	7	3	1	8	4	4	4	4	261	
県中	1	3	3	1	1	2	4	7	2	3	4	2	2	1	1	2	2	1	1	4	5	2	2	4	2	4	131	
県南	2	5	1	3	3	0	2	5	2	2	1	3	1	4	0	2	2	2	2	1	2	1	2	1	1	1	100	
津会	0	4	3	5	4	4	3	0	5	3	4	3	1	2	0	4	3	0	3	2	3	0	0	1	1	1	101	
津南	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
津相	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
津双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	5	6	11	3	4	11	4	4	9	8	8	7	3	8	4	4	8	6	4	4	6	5	8	7	4	4	281	
H25	27	32	29	26	27	28	22	34	28	25	37	29	15	24	16	24	26	25	28	24	22	23	24	23	17	17	1,235	
H24	15	23	27	21	34	20	38	39	27	30	36	25	22	17	30	30	22	25	24	25	17	21	20	23	16	16	1,304	
H23	29	28	33	30	29	45	32	43	37	33	25	19	27	23	18	19	25	18	22	26	24	22	23	23	23	23	1,272	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H25	32	543	603	52	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1,235
H24	29	610	621	37	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1,304

(87)百日咳

百日咳



百日咳 (45小児科定點)

定點からの年間報告数は31例あった。
年齢構成では、20歳以上の報告が約2割(22.6%)であっ
た。

少ない

多い

平成25年 報告数

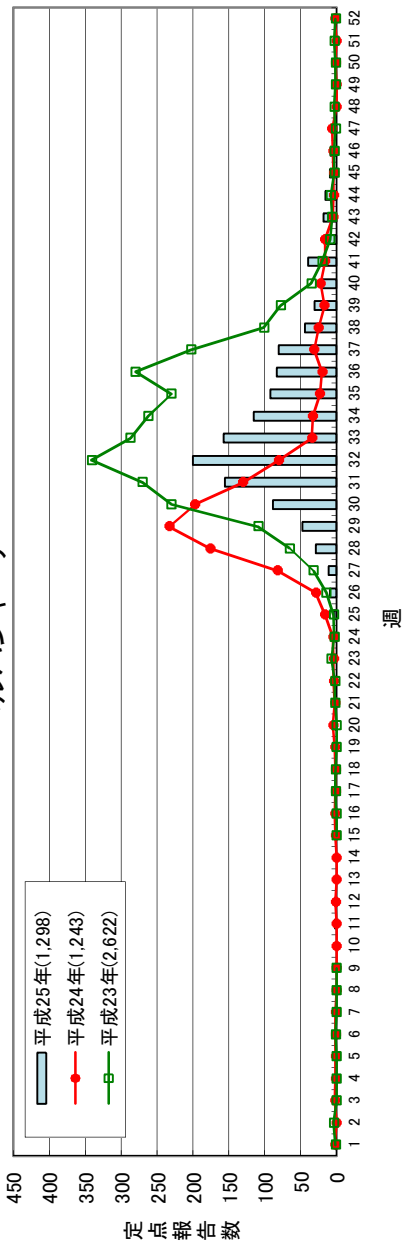
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w		
県北	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
郡山市	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H25	0	1	2	0	0	2	0	0	0	1	1	3	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
H24	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3	0	0	1	1	1	1
H23	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計			
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9			
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4			
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
津南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
H25	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
H24	4	2	4	3	0	2	1	0	0	4	2	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	31		
H23	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45		

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H25	3	1	1	0	0	0	1	0	2	2	3	6	5	7	31
H24	12	0	4	3	2	0	2	1	2	4	2	11	0	2	45

(88) ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナ



ヘルパンギーナ (45小児科定点)

定点からの年間報告数は1,298例あり、前年とほぼ同様の報告数だった。7月頃から県南、いわき市を中心に流行が始まり、県内全域で9月頃まで流行が続いたが大きな流行とはならなかった。

年齢構成では、1歳～3歳の報告が多く、約6割(63.0%)を占めた。

少ない 多い

平成25年 報告数

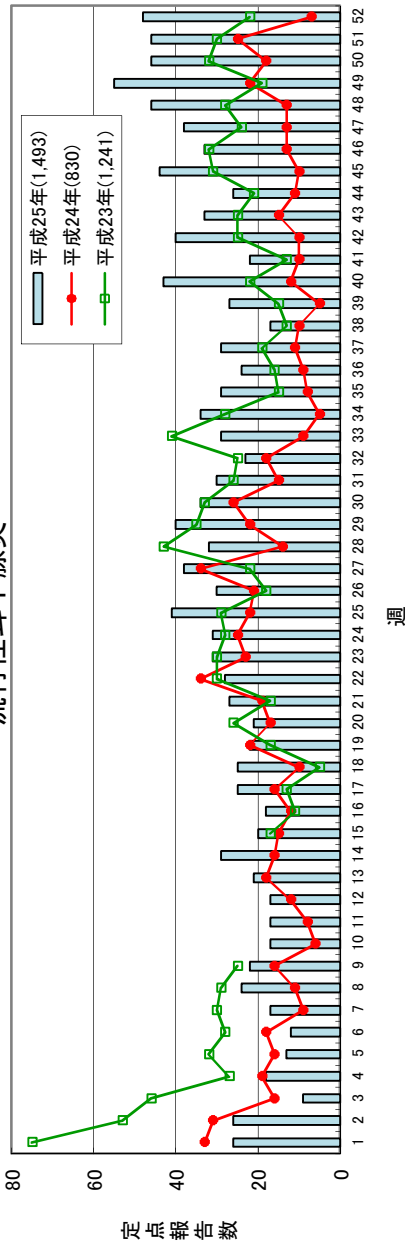
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w		
県北	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0		
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	
南相	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0	1	1	4	6		
H25	1	2	1	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	3	1	0	2	4	9	11		
H24	2	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	1	2	5	2	4	4	5	16	29	82		
H23	1	4	0	0	0	1	0	0	0	-	-	-	-	-	0	0	1	1	0	2	2	7	3	4	14	32			
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計			
県北	2	6	15	27	43	44	30	27	24	26	15	15	5	12	3	3	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	307		
郡山市	1	6	23	22	43	37	19	18	12	12	8	2	3	3	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	223			
県南	1	8	2	0	4	4	6	0	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	39			
津会	9	12	15	22	29	20	19	16	12	9	4	3	0	5	2	0	3	0	0	1	0	1	0	0	1	181			
南相	2	2	3	38	60	31	20	18	14	15	5	2	3	2	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	225			
双	0	0	0	16	5	3	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29			
いわき市	0	0	2	2	3	11	2	0	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26			
H25	29	47	88	155	200	157	115	92	83	80	44	30	21	39	16	18	15	9	8	5	1	2	1	0	2	1,298			
H24	176	233	197	130	80	34	33	23	20	31	25	17	22	16	16	5	4	4	5	6	0	0	1	0	2	1,243			
H23	65	109	230	270	341	287	262	230	280	203	101	78	35	20	9	6	8	3	3	1	3	1	1	3	1	2,622			

年齢構成

年齢	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~	合計
H25	14	129	344	284	189	131	86	54	18	15	14	16	2	2	1,298
H24	11	112	350	287	170	123	87	51	20	15	8	9	0	0	1,243

(89) 流行性耳下腺炎

流行性耳下腺炎



流行性耳下腺炎 (45小児科定点)

定点からの年間報告数は1,493例あり、前年の1.8倍に増加した。流行の季節推移は見られず、いわき市では年間をとおして報告数が多かった。
年齢構成では、5歳をピークに3～6歳の報告が多く、約5割(51.0%)を占めた。

少ない

多い

平成25年 報告数

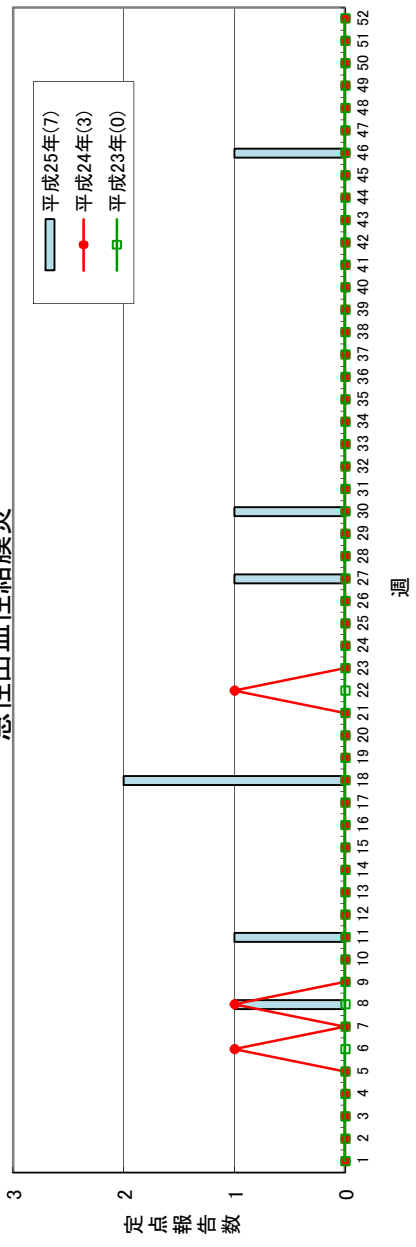
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	1	4	0	3	2	1	1	0	0	1	0	1	4	2	2	1	0	2	1	0	1	1	1	4	2	8	3
郡山市	3	2	1	2	1	1	2	0	0	2	1	2	0	1	0	2	2	0	1	0	2	1	4	4	2	5	2
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	2	2	2	7	2	6	9	4	5	1	3	3	0	4
県南	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	2	4	1	5	1	1	4	5	0	3	0	2	7	4	8	2	5
県会	1	3	2	0	1	5	0	4	4	2	1	1	1	4	3	1	1	0	0	1	0	1	1	1	4	0	1
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津北	3	0	0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
津南	18	16	6	12	8	5	13	18	14	10	11	9	11	14	11	11	10	16	13	8	19	18	17	17	22	15	23
いわき市	26	26	9	18	13	12	17	24	22	17	17	17	21	29	20	18	25	25	22	21	27	28	31	31	41	30	38
H25	33	31	16	19	16	18	9	11	16	6	8	12	18	16	15	12	16	10	22	17	19	34	23	25	22	21	34
H24	75	53	46	27	32	28	30	29	25	-	-	-	-	-	17	12	13	5	17	26	17	30	30	28	22	18	22
H23	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	合計
県北	4	6	2	4	3	2	4	6	3	4	2	6	11	7	5	4	9	12	9	13	11	25	15	18	12	243	
郡山市	1	3	0	2	2	8	3	2	4	3	2	5	5	1	7	7	3	4	4	3	3	2	2	6	4	126	
県中	2	1	2	1	0	1	1	1	1	2	2	1	3	0	1	2	2	3	5	2	8	7	4	0	1	109	
県南	9	5	18	6	8	9	9	9	2	11	2	6	6	3	9	8	2	8	8	5	12	7	7	2	16	245	
県会	2	4	1	1	0	1	1	0	3	2	3	3	12	3	7	3	5	11	3	9	8	7	11	16	11	171	
津南	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
津北	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	15	
いわき市	14	21	11	16	10	8	15	10	11	7	6	6	6	8	11	9	5	6	4	5	4	7	7	4	4	581	
H25	32	40	34	30	23	29	34	29	24	29	17	27	43	22	40	33	26	44	33	38	46	55	46	46	48	1,493	
H24	14	22	26	15	18	9	5	8	9	11	10	5	12	10	10	15	11	10	13	13	13	22	18	25	7	830	
H23	43	35	33	26	25	41	28	15	16	19	13	15	22	13	25	25	21	31	32	24	28	19	32	30	22	1,241	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H25	0	6	67	112	160	204	220	178	149	126	70	185	4	12	1,493
H24	0	1	43	62	90	121	145	107	77	64	37	76	2	5	830

(91) 急性出血性結膜炎

急性出血性結膜炎



急性出血性結膜炎 (12眼科定点)

定点からの報告は7例だった。

少ない 多い

平成25年 報告数

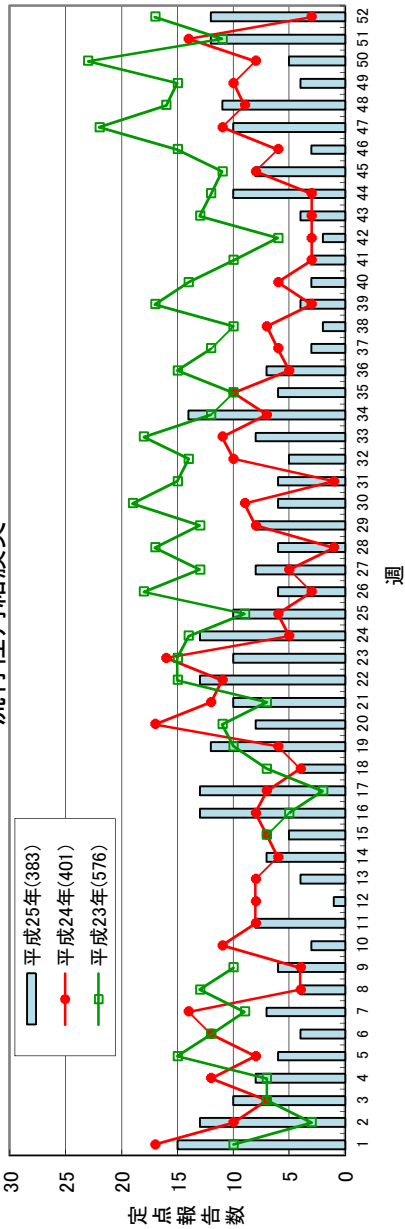
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w							
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
H23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計								
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
H25	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	7
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3

(92) 流行性角結膜炎

流行性角結膜炎



流行性角結膜炎 (12眼科定点)
 定点からの年間報告数は383例あり、年間をとおして継続した流行は見られなかった。
 年齢構成では、20歳以上の報告が、約8割(77.0%)を占めた。

少ない 多い

平成25年 報告数

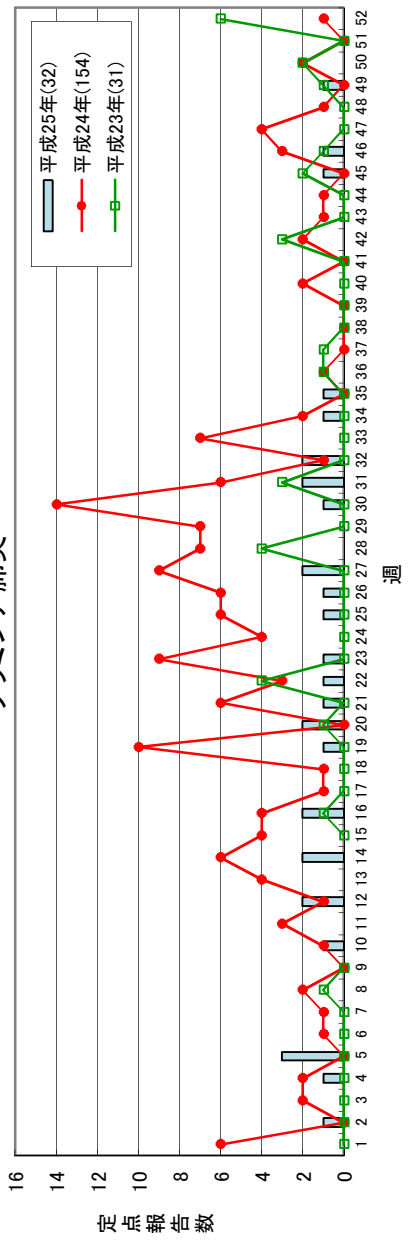
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
県北	2	3	2	3	2	2	0	2	1	0	5	1	0	2	1	4	5	1	2	0	2	1	2	1	0	1	2
郡山市	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	0	1	0	1	6	3	1	2	4	0	2	0	3	1	1	1
県南	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県会	10	5	2	3	1	0	2	1	1	1	0	0	0	1	1	0	5	1	5	2	8	9	7	4	5	2	2
津南	1	4	3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	2	0	1	1	5	3	2	2
津南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相双	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0
いわき市	2	0	2	1	1	0	1	0	0	1	2	0	2	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H25	15	13	10	8	6	4	7	4	6	3	8	1	4	7	5	13	13	4	12	8	10	13	10	13	10	6	8
H24	17	10	7	12	8	12	14	4	4	11	8	8	7	6	7	8	7	4	6	17	12	11	16	5	6	3	5
H23	10	3	7	7	15	12	9	13	10	-	-	-	-	-	7	5	2	7	10	11	7	15	15	14	9	18	13
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計	
県北	1	0	0	0	2	0	1	3	3	0	1	0	0	1	1	0	1	6	3	3	3	1	0	0	3	3	76
郡山市	2	1	1	0	0	3	1	3	2	1	1	1	1	0	0	0	2	1	1	1	2	0	1	1	2	2	61
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
県会	0	3	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	1	3	4	5	104	
津南	2	0	0	2	0	1	4	0	1	1	0	2	0	1	0	0	2	1	0	6	3	2	1	4	2	2	67
津南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相双	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	16
いわき市	1	3	3	4	1	4	5	0	1	0	2	1	2	3	1	3	2	0	0	3	3	0	0	1	0	0	54
H25	6	8	6	6	5	8	14	6	7	3	2	4	3	3	2	4	10	8	3	10	11	4	5	12	12	0	383
H24	1	8	9	1	10	11	7	10	5	6	7	3	6	3	3	3	3	8	6	11	9	10	8	14	3	0	401
H23	17	13	19	15	14	18	12	10	15	12	10	17	14	10	6	13	12	11	15	22	16	15	23	11	17	0	576

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
H25	1	1	6	8	14	8	7	5	6	3	2	15	12	58	107	51	45	26	8	383
H24	4	3	8	10	17	10	6	5	4	5	3	12	25	62	92	52	35	30	18	401

(97)クラミジア肺炎(オウム病を除く)

クラミジア肺炎



クラミジア肺炎 (7基準定点)

定点からの年間報告数は郡山市からの18例、県南からの10例、いわき市からの4例であった。
年齢構成では、5～9歳が約2割(18.8%)、70歳以上が約3割(25.0%)を占めた。

少ない 多い

平成25年 報告数

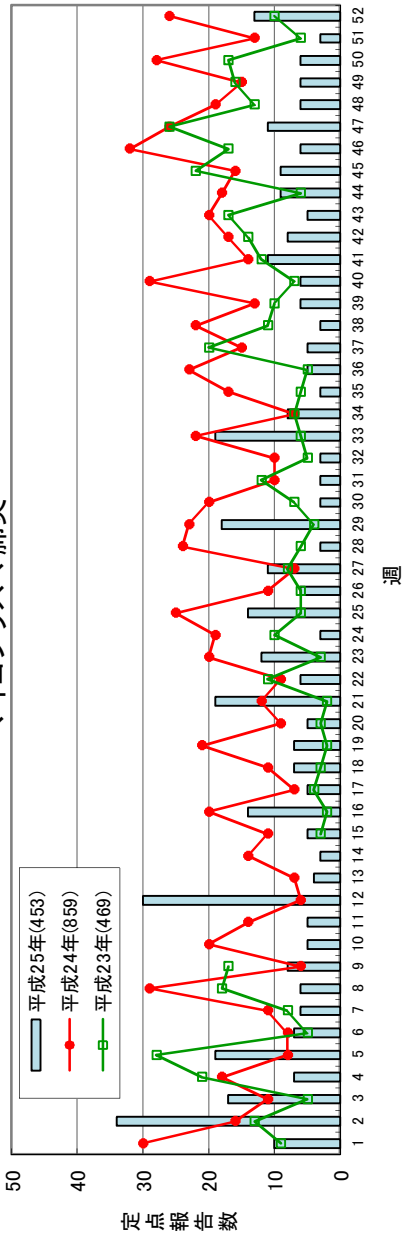
	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w			
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	2		
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H25	0	1	0	1	3	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0	2	0	0	1	2	1	1	1	0	1	1	1	1	2	
H24	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	0	1	6	3	9	4	6	6	6	9		
H23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計				
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
郡山市	0	0	1	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	18		
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H25	0	0	1	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
H24	7	7	14	6	1	7	2	0	1	0	0	0	2	0	2	1	1	0	3	4	1	0	2	0	1	0	1	0	154	
H23	4	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	0	0	2	1	0	0	1	2	0	6	6	31	31		

年齢構成

	～0歳	～4歳	～9歳	～14歳	～19歳	～24歳	～29歳	～34歳	～39歳	～44歳	～49歳	～54歳	～59歳	～64歳	～69歳	70歳～	合計
H25	0	1	6	0	0	0	2	3	1	0	2	3	1	3	2	8	32
H24	1	12	35	16	4	6	7	9	1	4	2	2	2	9	4	40	154

(100)マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎



マイコプラズマ肺炎 (7基準定点)

定点からの年間報告数は453例あった。県北、いわき市からの報告が多くを占めた。
年齢構成では、14歳以下の報告が約9割(89.4%)を占めた。

少ない 多い

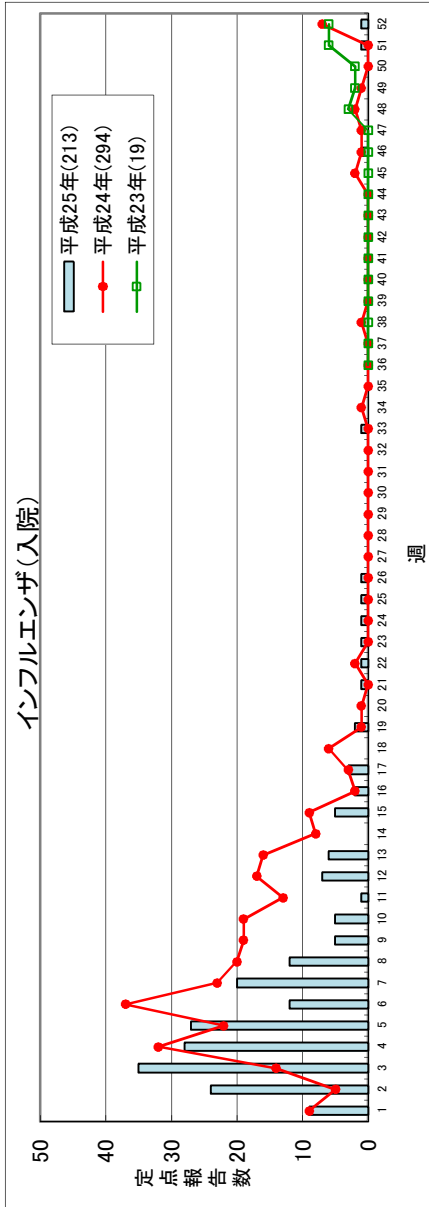
約7割の報告数となった

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	
県北	5	4	4	5	4	4	4	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	3	2	3	2	2	
郡山市	2	6	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	2	1	
県中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
県南	2	1	2	2	1	2	1	1	3	2	1	3	0	1	1	0	1	2	2	0	0	1	1	1	0	0	0	
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会津	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
相双	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	
いわき市	0	22	9	0	8	0	0	0	2	0	0	25	0	0	1	12	0	0	0	0	15	0	6	0	10	1	8	
H25	10	34	17	7	19	7	6	6	8	5	5	30	4	3	5	14	5	7	7	5	19	6	12	3	14	6	11	
H24	30	16	11	18	8	8	11	29	6	20	14	6	7	14	11	20	7	11	21	9	12	9	20	19	25	11	7	
H23	9	13	5	21	28	5	8	18	17	0	0	0	0	0	3	2	4	3	2	3	2	11	3	10	6	6	8	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計		
県北	2	3	2	2	2	3	1	2	2	2	3	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	0	0	134	
郡山市	0	1	0	0	1	1	1	0	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	3	1	3	0	0	0	41	
県中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
県南	0	0	1	0	0	3	0	1	1	1	0	2	0	1	2	2	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	56	
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1		
南会津	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	2	0	3	0	1	1	0	0	1	0	22	
相双	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	14		
いわき市	1	14	0	0	0	10	6	0	1	0	0	0	0	7	0	0	1	5	0	7	0	2	0	0	11	185		
H25	3	18	3	3	3	19	8	3	5	5	3	6	6	11	8	5	9	6	6	11	6	6	6	3	13	453		
H24	24	23	20	10	10	22	7	17	23	15	22	13	29	14	17	20	18	16	32	26	19	15	28	13	26	859		
H23	6	4	7	12	5	6	7	6	5	20	11	10	7	12	14	17	6	22	17	26	13	16	17	6	10	469		

年齢構成

年齢構成	～0歳	～4歳	～9歳	～14歳	～19歳	～24歳	～29歳	～34歳	～39歳	～44歳	～49歳	～54歳	～59歳	～64歳	～69歳	70歳～	合計
H25	3	205	130	67	5	4	3	5	2	3	3	1	0	5	0	17	453
H24	12	284	259	172	27	9	11	15	4	3	2	5	6	11	5	34	859

(90) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス等感染症を除く)(入院)



インフルエンザ(入院) (7基準定数)
 (報告は入院患者に限定)

定点からの報告は213例あった。
 年齢構成では、14歳以下が約4割(35.7%)、70歳以上が約5割(49.3%)を占めた。

少ない 多い

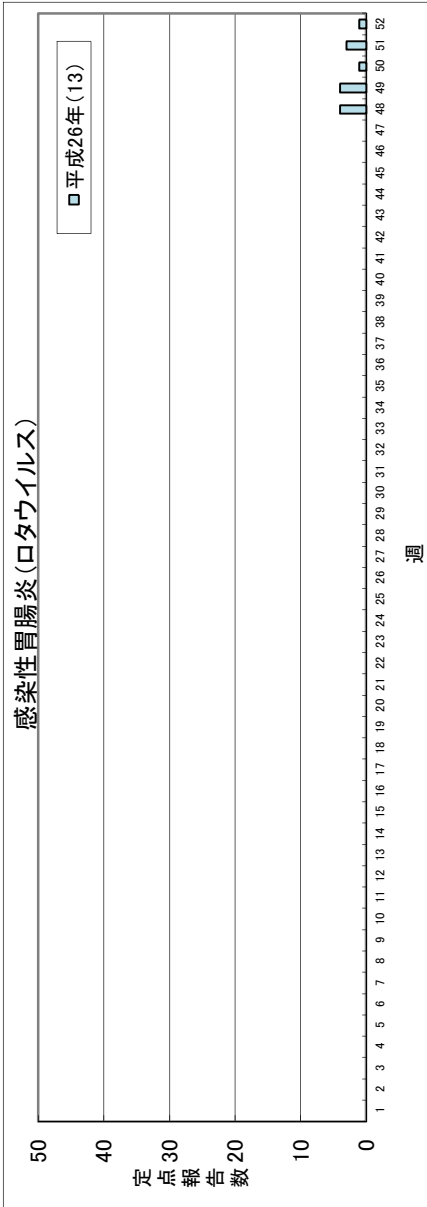
平成25年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	
県北	0	0	0	1	1	4	2	3	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
郡山市	6	14	15	11	8	3	13	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
県中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
県南	1	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
津会	0	2	9	10	10	3	3	4	2	0	1	5	4	0	3	1	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
南会	1	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津南	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相双	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	1	5	8	6	6	2	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
H25	9	24	35	28	27	12	20	12	5	1	7	6	0	0	5	2	3	0	2	0	1	1	1	1	1	1	0	
H24	9	5	14	32	22	37	23	20	19	13	17	16	8	9	2	2	3	6	1	1	0	2	0	0	0	0	0	
H23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計		
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	17		
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	
県中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	64	
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
いわき市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	37		
H25	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	213		
H24	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	1	1	2	1	0	0	7	294		
H23	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	2	6	6	19		

年齢構成

	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~	合計
H25	13	4	20	11	5	2	3	3	4	6	0	5	2	5	4	7	3	11	26	79	213
H24	19	13	19	20	12	17	15	16	14	8	12	17	9	5	6	3	7	14	24	44	294

(82) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。) * 平成25年10月14日より調査開始



感染性胃腸炎(ロタウイルス)(7基幹定点)

定点からの報告は13例あった。
年齢構成では、14歳以下が約4割(35.7%)、70歳以上が約5割(49.3%)を占めた。



平成25年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
双	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
いわ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ぎ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計		
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		
山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1	
中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	
南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	
津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1	11
会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	
南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	
相	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	
双	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	
いわ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	
ぎ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	
市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1	13
H25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

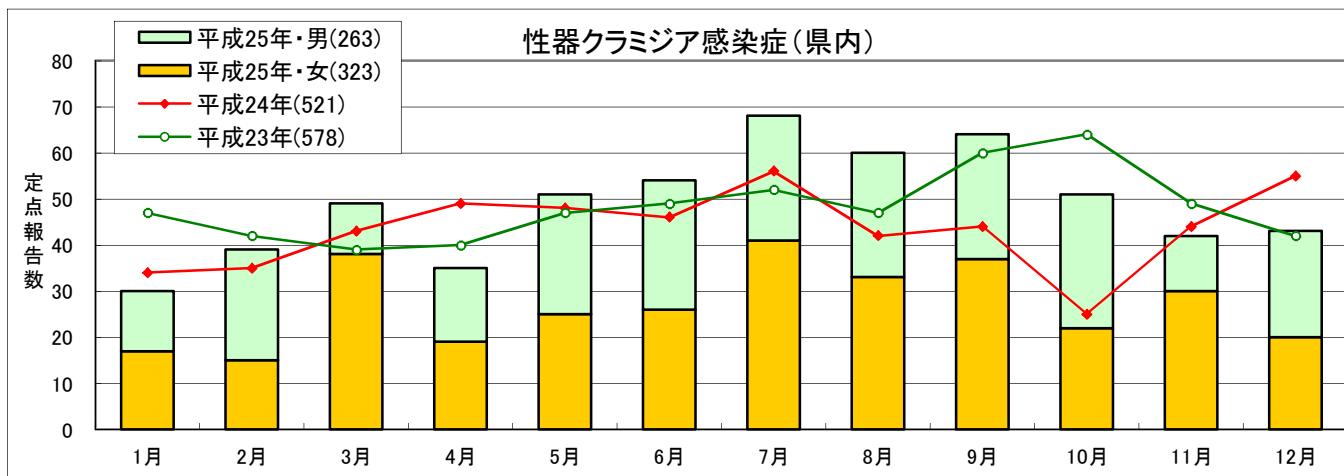
年齢構成

年齢	報告数
～0歳	0
～4歳	0
～9歳	0
～14歳	0
～19歳	0
～24歳	0
～29歳	0
～34歳	0
～39歳	0
～44歳	0
～49歳	0
～54歳	0
～59歳	1
～64歳	0
～69歳	0
70歳～	1
合計	13

(93) 性器クラミジア感染症

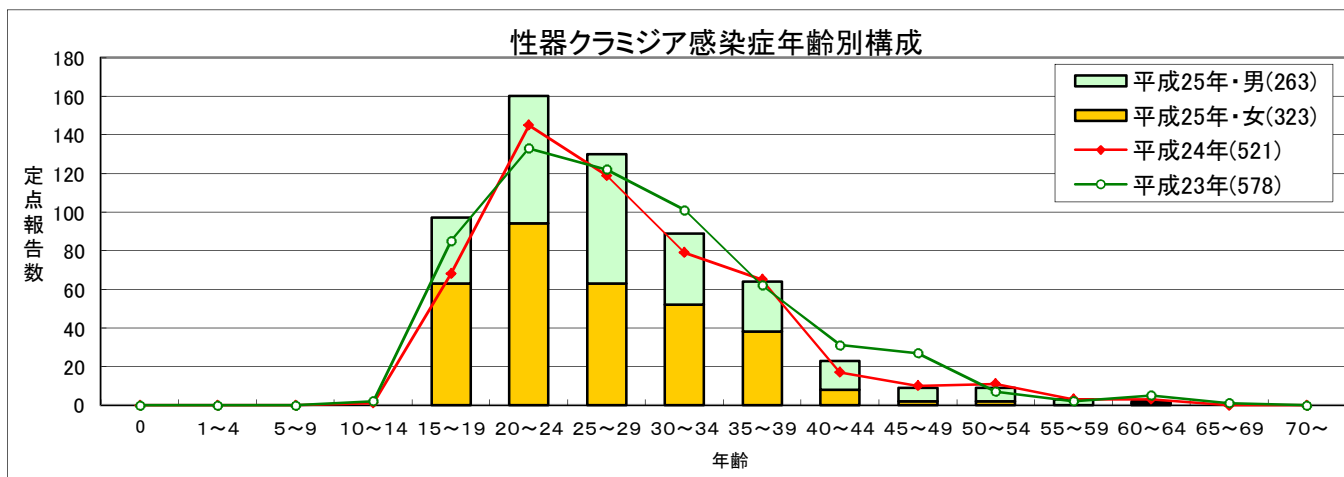
(15STD定点)

定点からの年間報告数は586例(男263例、女323例)あり、20～24歳の報告が多かった。
また、年齢構成の全国との比較では、15～29歳の患者の占める割合が高かった。

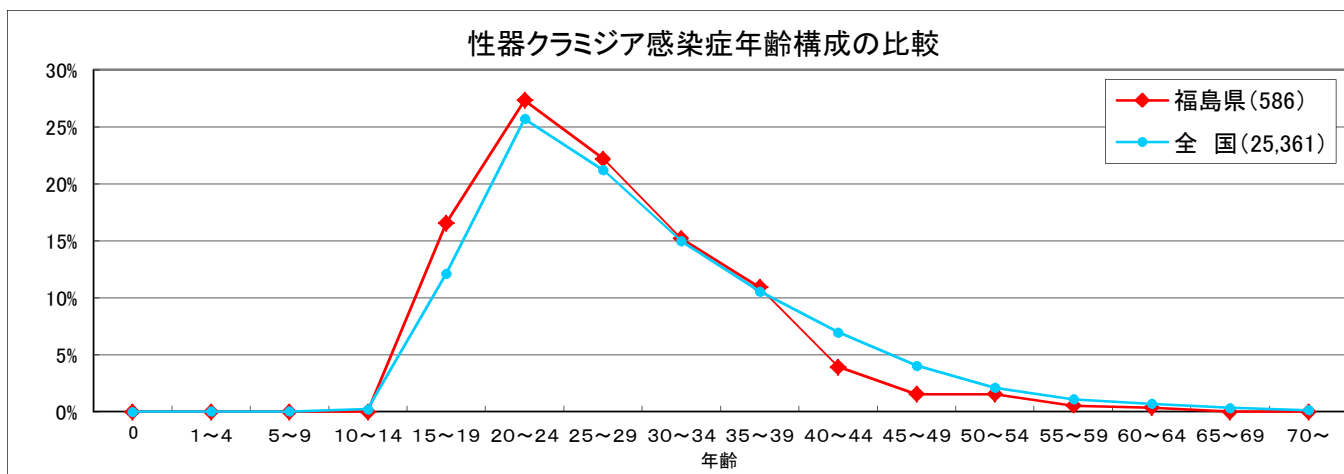


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(263)	13	24	11	16	26	28	27	27	27	29	12	23	263
平成25年・女(323)	17	15	38	19	25	26	41	33	37	22	30	20	323
平成25年(586)	30	39	49	35	51	54	68	60	64	51	42	43	586
平成24年(521)	34	35	43	49	48	46	56	42	44	25	44	55	521
平成23年(578)	47	42	39	40	47	49	52	47	60	64	49	42	578

平成23～25年 県内の年齢別構成

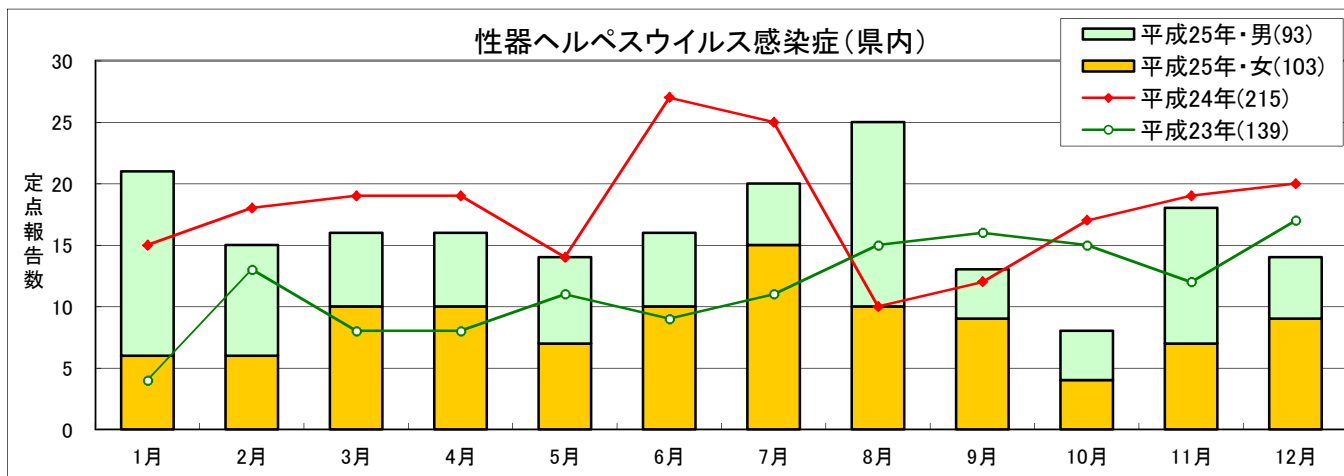


平成25年 年齢構成の比較



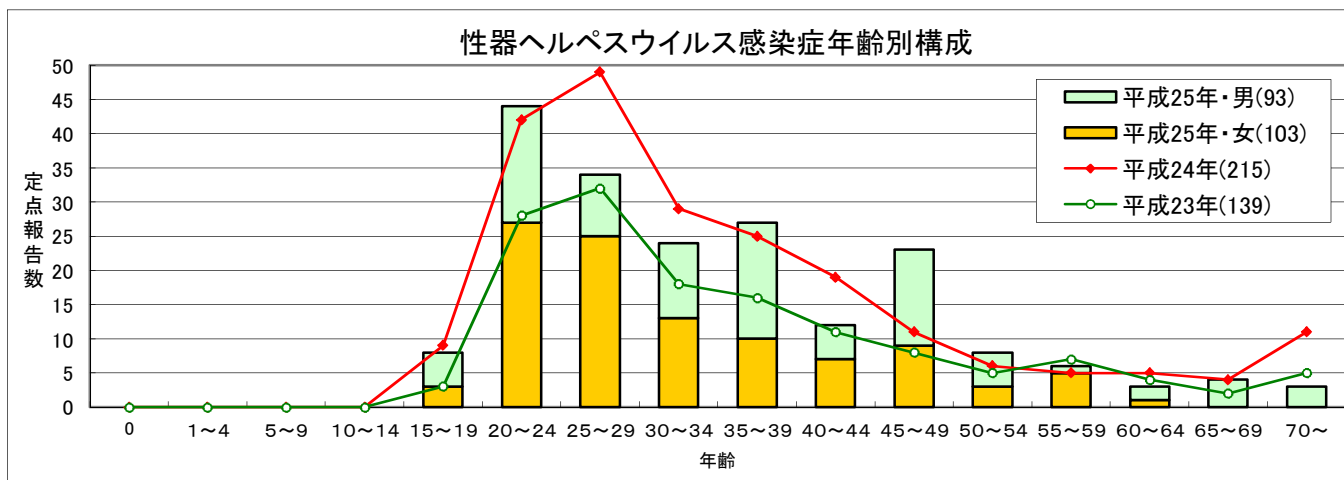
(94) 性器ヘルペスウイルス感染症 (15STD定点)

定点からの年間報告数は215例(男93例、女103例)あり、20～24歳の報告が多かった。
 また、年齢構成の全国との比較では、20～29歳、35～39歳、45～49歳の患者の占める割合が高かった。

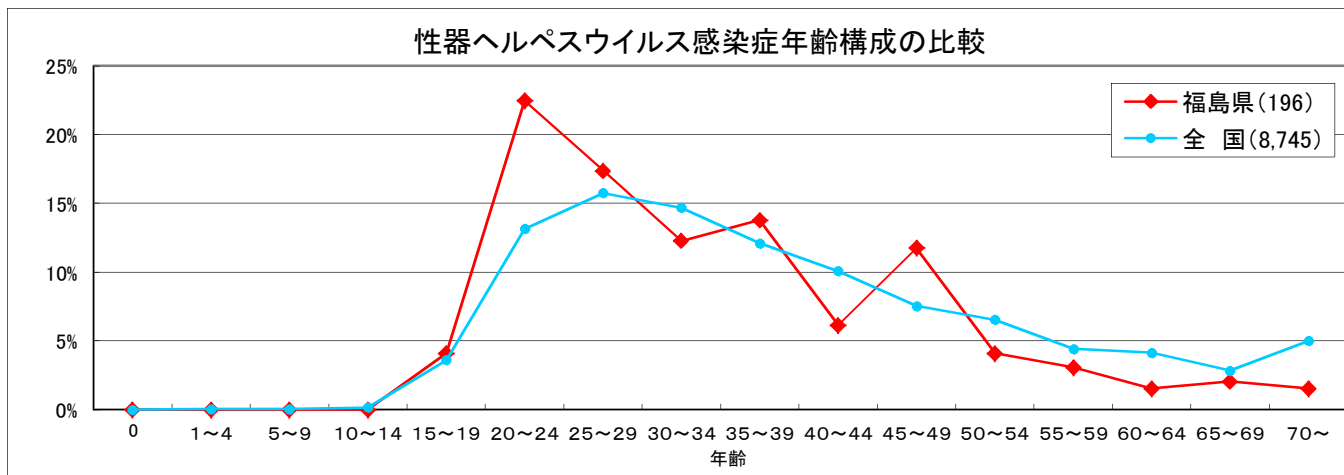


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(93)	15	9	6	6	7	6	5	15	4	4	11	5	93
平成25年・女(103)	6	6	10	10	7	10	15	10	9	4	7	9	103
平成25年(196)	21	15	16	16	14	16	20	25	13	8	18	14	196
平成24年(215)	15	18	19	19	14	27	25	10	12	17	19	20	215
平成23年(139)	4	13	8	8	11	9	11	15	16	15	12	17	139

平成23～25年 県内の年齢別構成



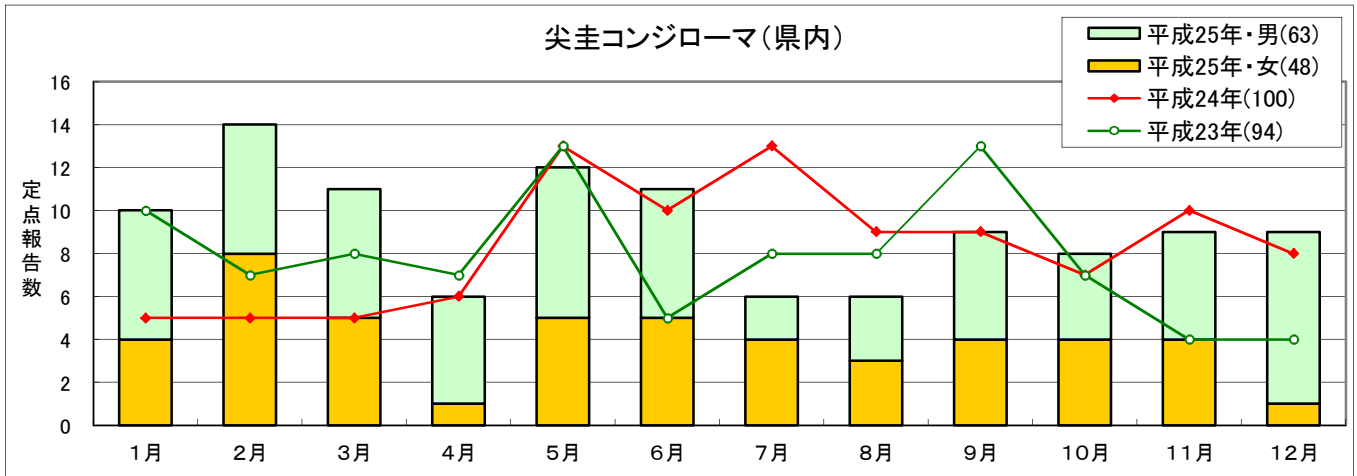
平成25年 年齢構成の比較



(95) 尖圭コンジローマ

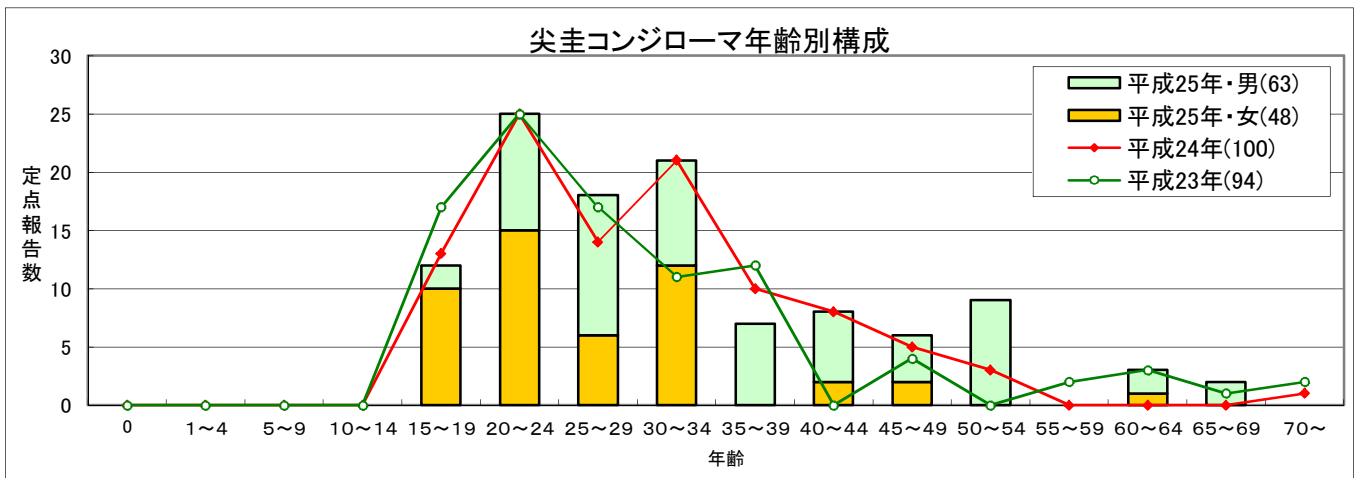
(15STD定点)

定点からの年間報告数は111例(男63例、女48例)あり、20～24歳、30～34歳の報告が多かった。
また、年齢構成の全国との比較では、15～24歳、30～34歳、50～54歳の患者の占める割合が高かった。

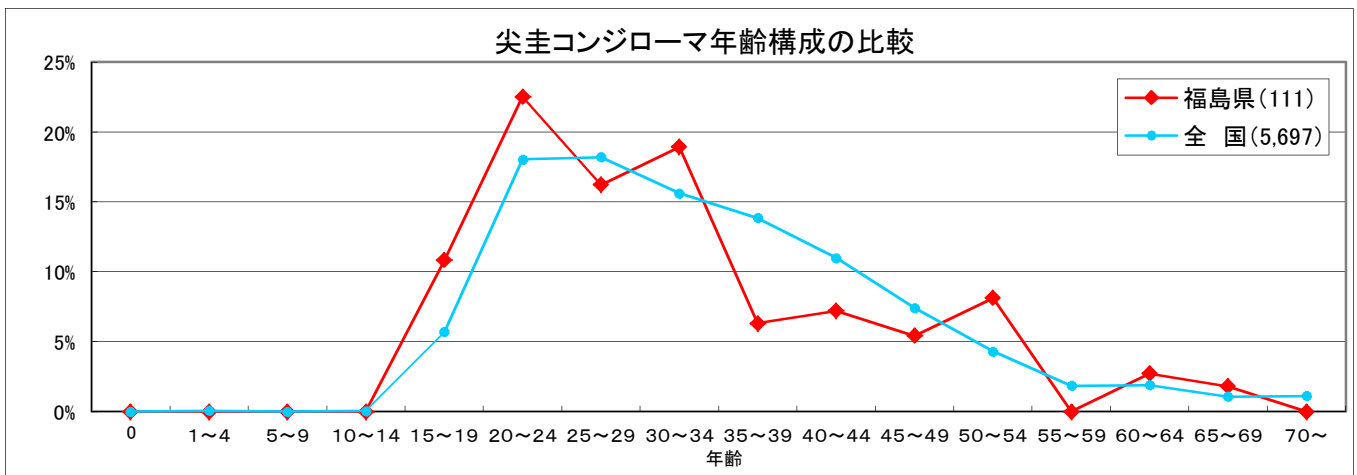


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(63)	6	6	6	5	7	6	2	3	5	4	5	8	63
平成25年・女(48)	4	8	5	1	5	5	4	3	4	4	4	1	48
平成25年(111)	10	14	11	6	12	11	6	6	9	8	9	9	111
平成24年(100)	5	5	5	6	13	10	13	9	9	7	10	8	100
平成23年(94)	10	7	8	7	13	5	8	8	13	7	4	4	94

平成23～25年 県内の年齢別構成



平成25年 年齢構成の比較

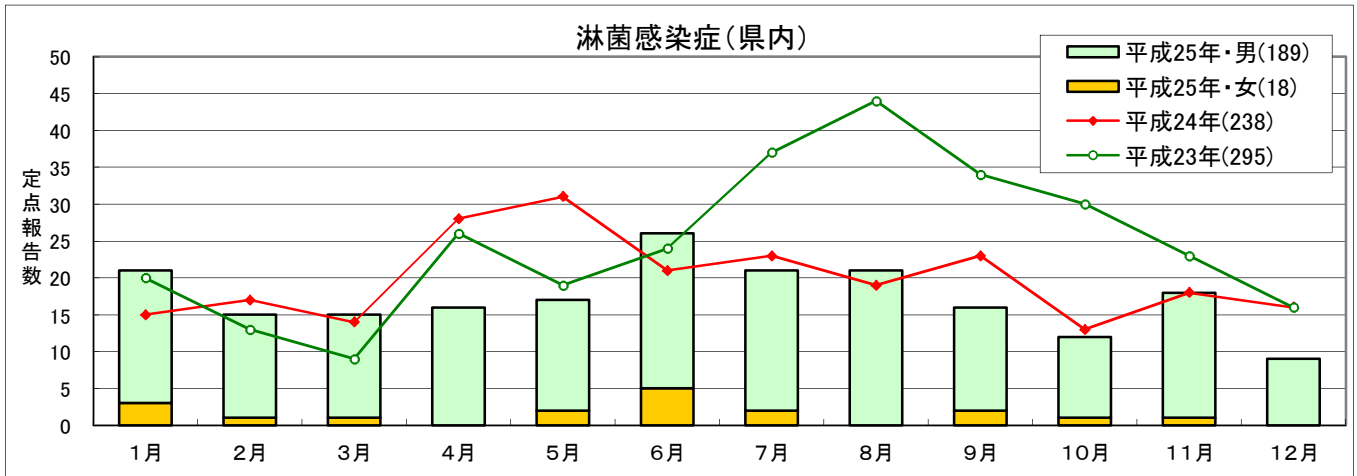


(96) 淋菌感染症

(15STD定点)

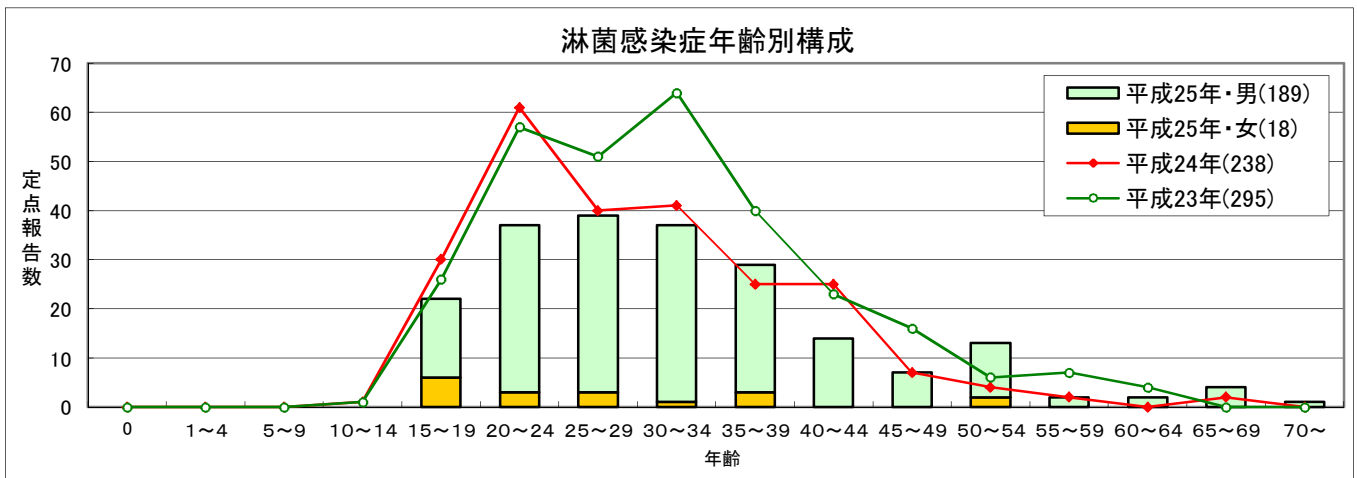
定点からの年間報告数は207例(男189例、女18例)あり、20～34歳の報告が多かった。

また、年齢構成の全国との比較では、30～39歳、50～54歳、55～59歳の患者の占める割合が高かった。

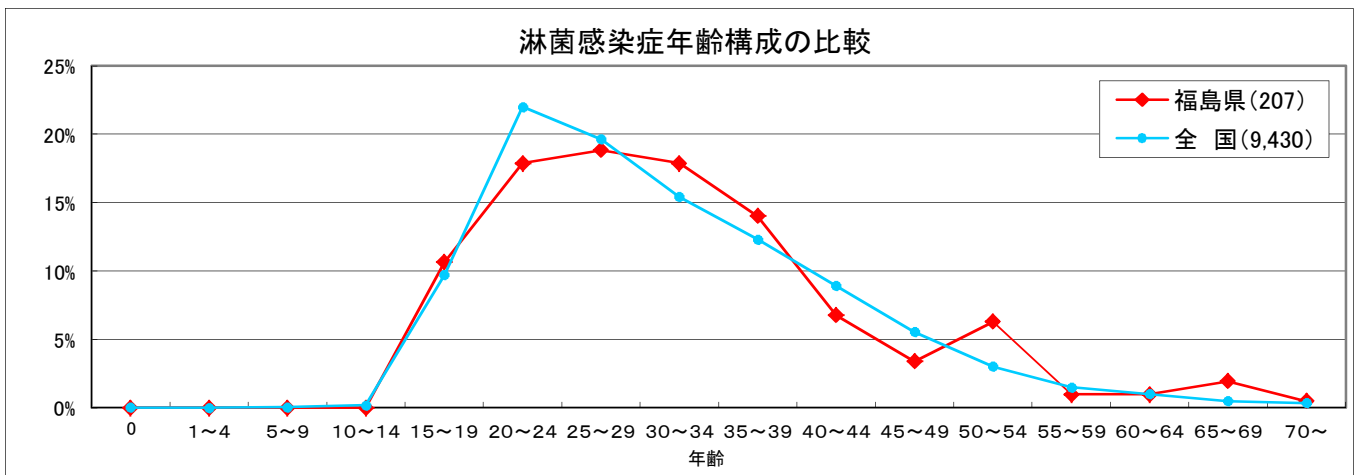


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(189)	18	14	14	16	15	21	19	21	14	11	17	9	189
平成25年・女(18)	3	1	1	0	2	5	2	0	2	1	1	0	18
平成25年(207)	21	15	15	16	17	26	21	21	16	12	18	9	207
平成24年(238)	15	17	14	28	31	21	23	19	23	13	18	16	238
平成23年(295)	20	13	9	26	19	24	37	44	34	30	23	16	295

平成23～25年 県内の年齢別構成



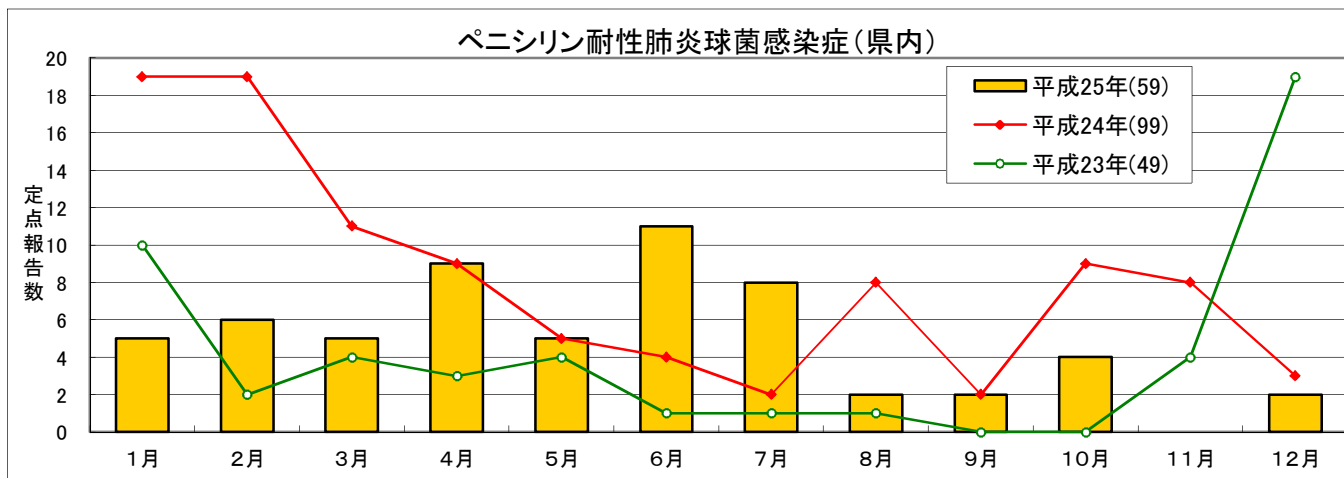
平成25年 年齢構成の比較



(99) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

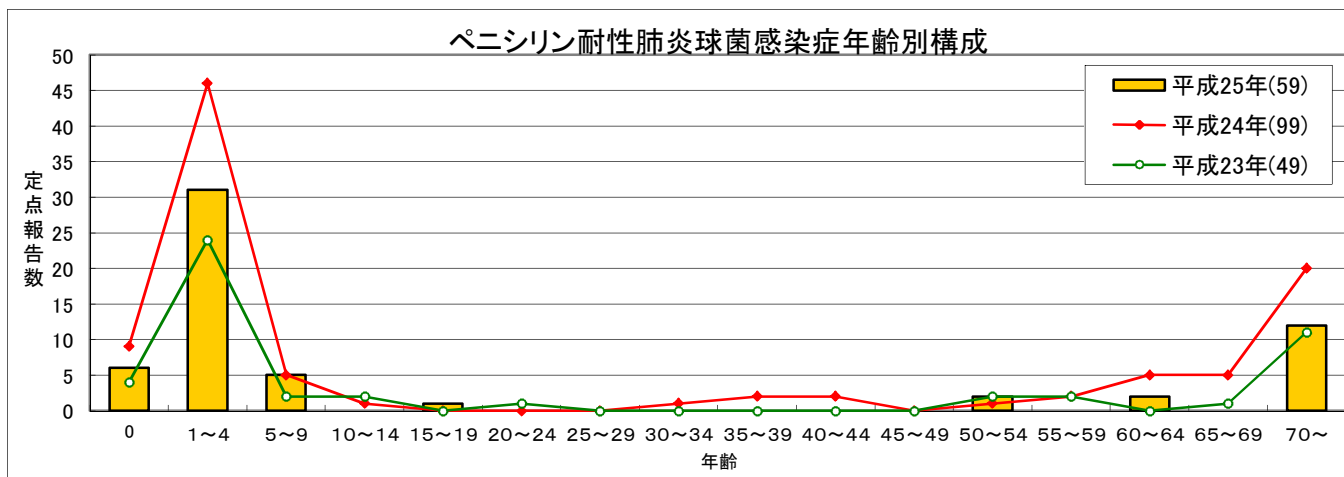
(7基幹定点)

定点からの年間報告数は59例あり、1～4歳の報告が多かった。

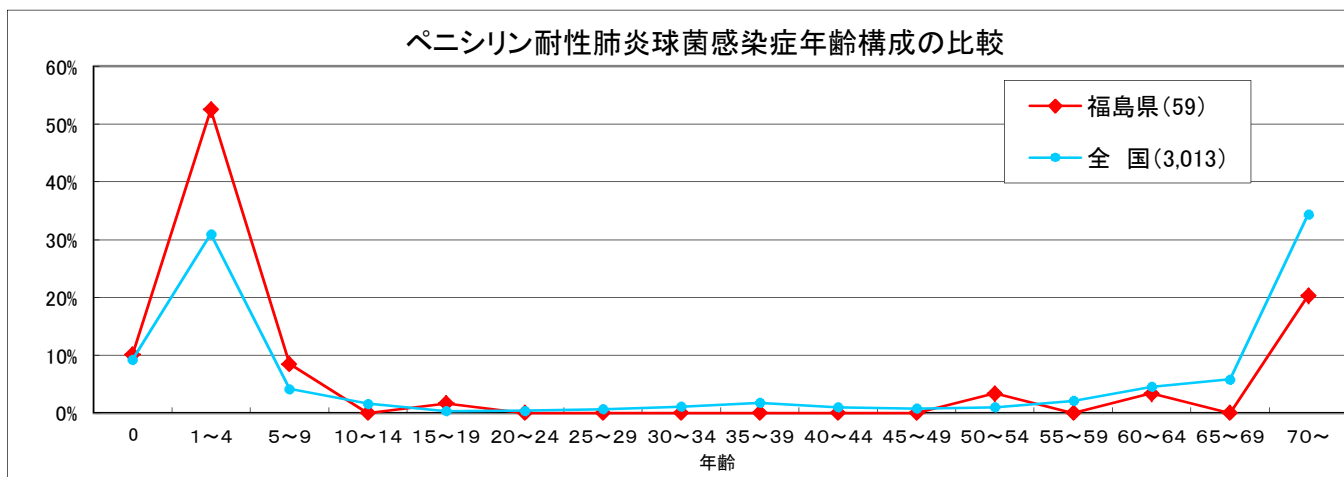


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年(59)	5	6	5	9	5	11	8	2	2	4	0	2	59
平成24年(99)	19	19	11	9	5	4	2	8	2	9	8	3	99
平成23年(49)	10	2	4	3	4	1	1	1	0	0	4	19	49

平成23～25年 県内の年齢別構成

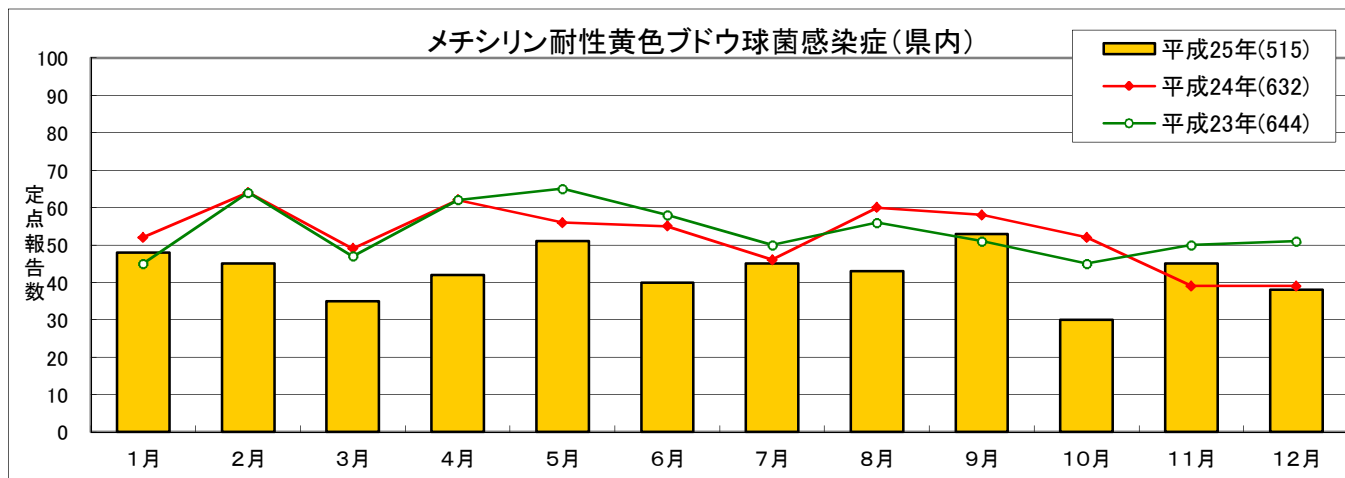


平成25年 年齢構成の比較

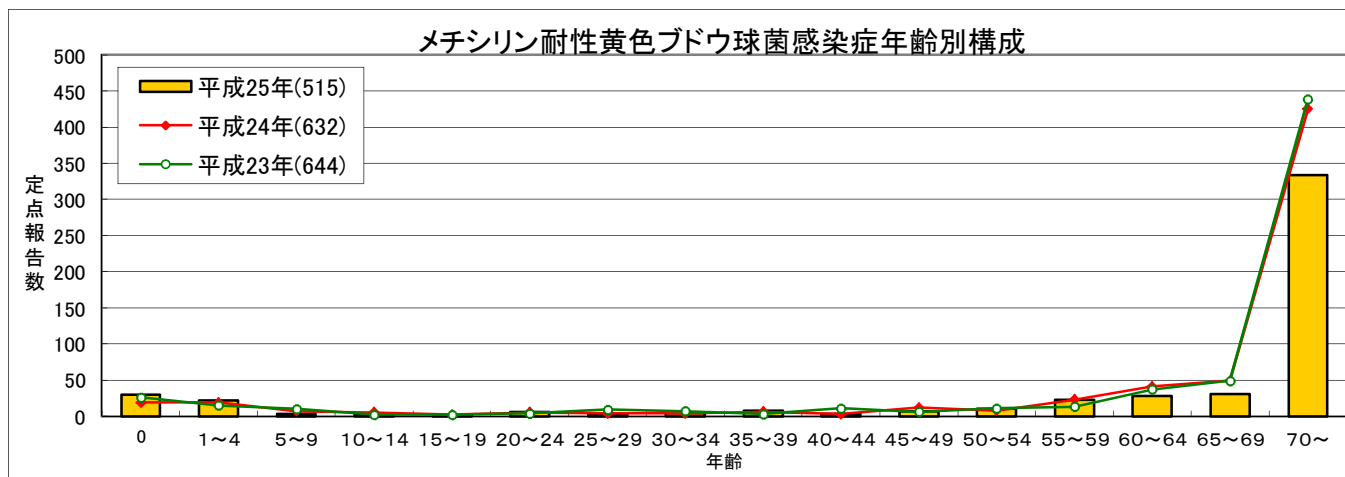


(102)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (7基幹定点)

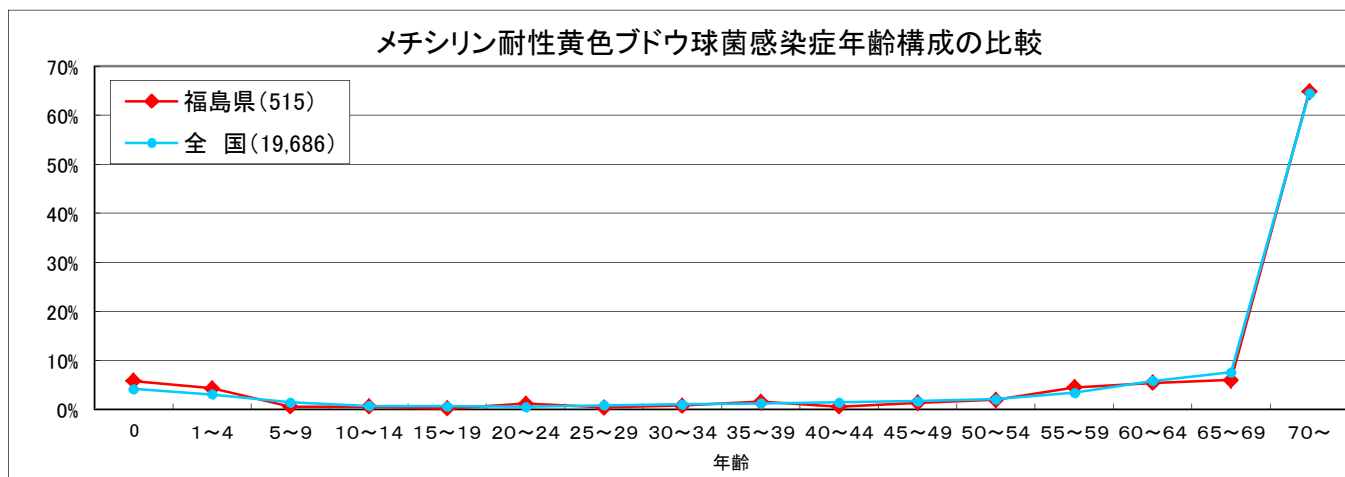
定点からの年間報告数は515例あり、70歳以上の報告が多かった。



平成23～25年 県内の年齢別構成



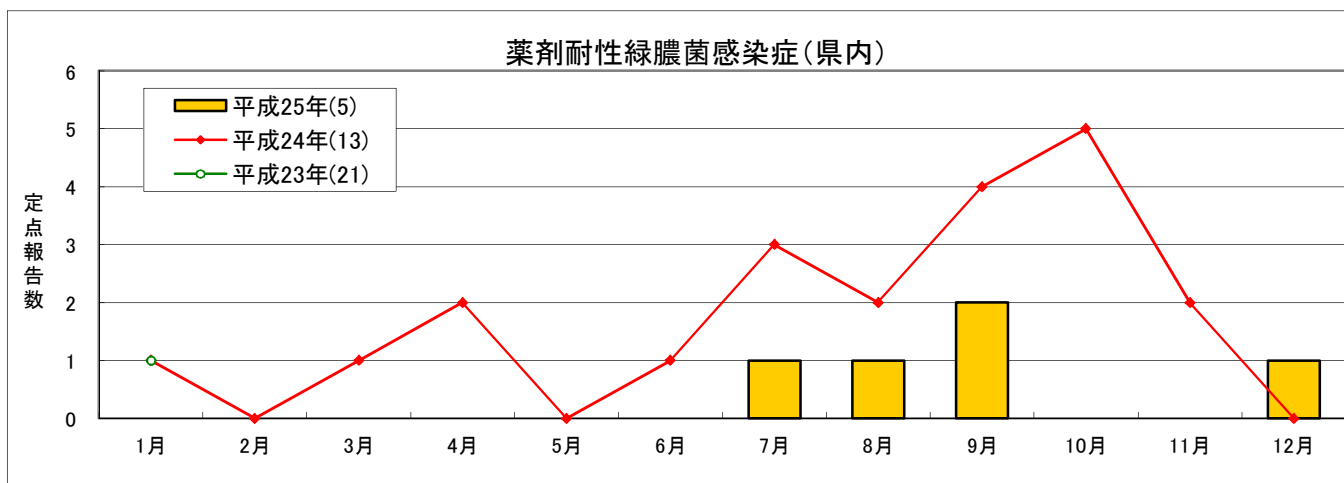
平成25年 年齢構成の比較



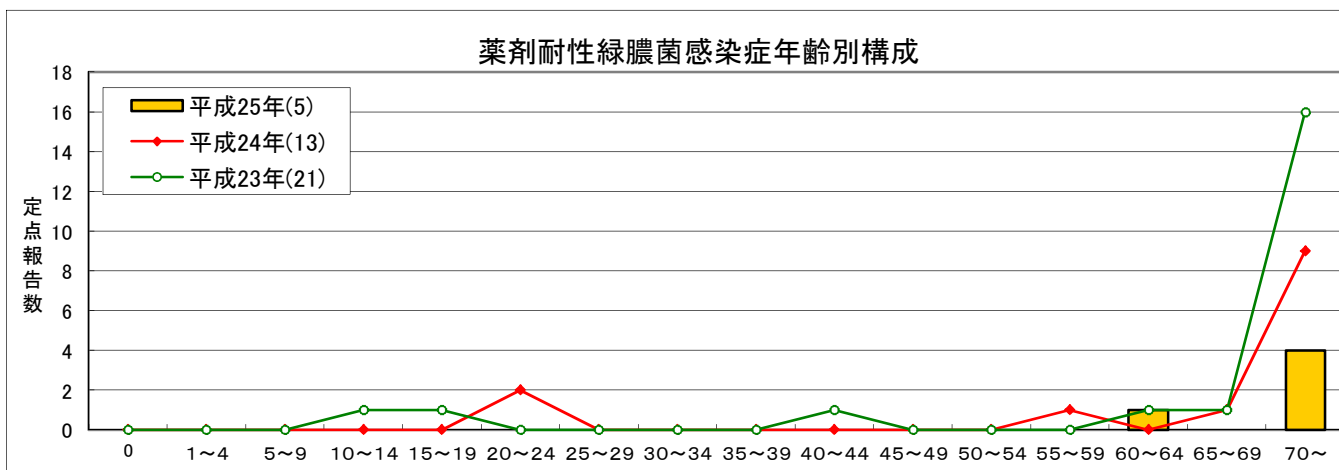
(103)薬剤耐性緑膿菌感染症

(7基幹定点)

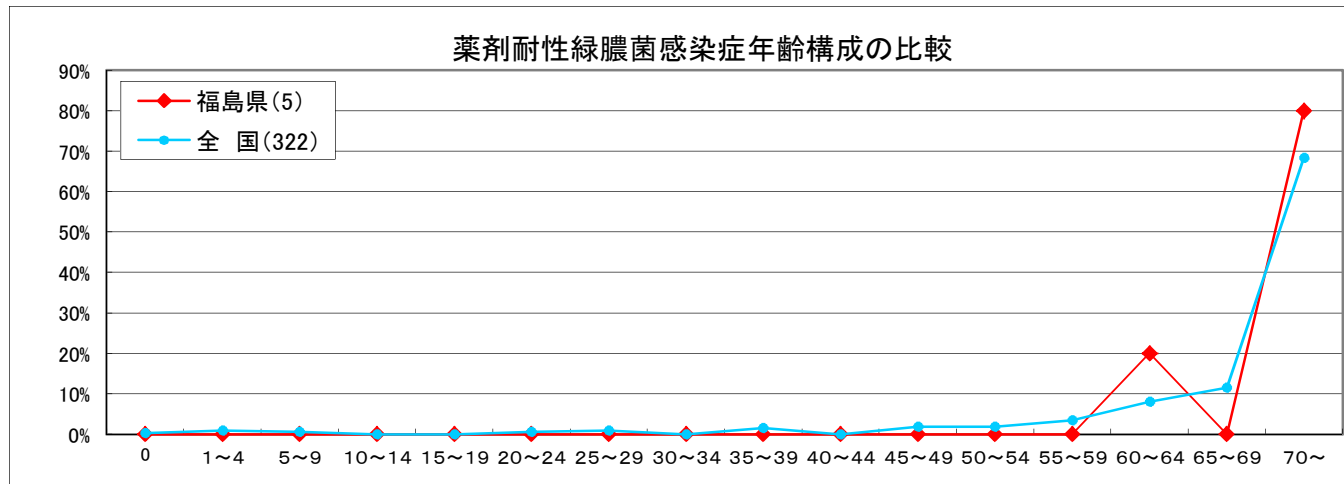
定点からの年間報告数は5例あり、70歳以上の報告が多かった。



平成23～25年 県内の年齢別構成



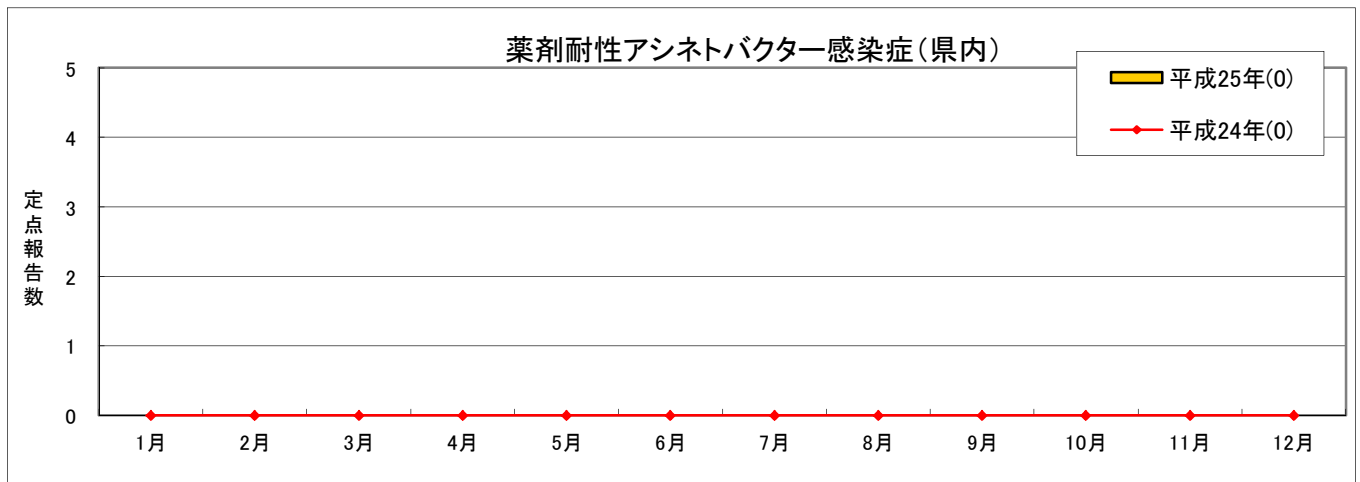
平成25年 年齢構成の比較



(104) 薬剤耐性アシネトバクター感染症

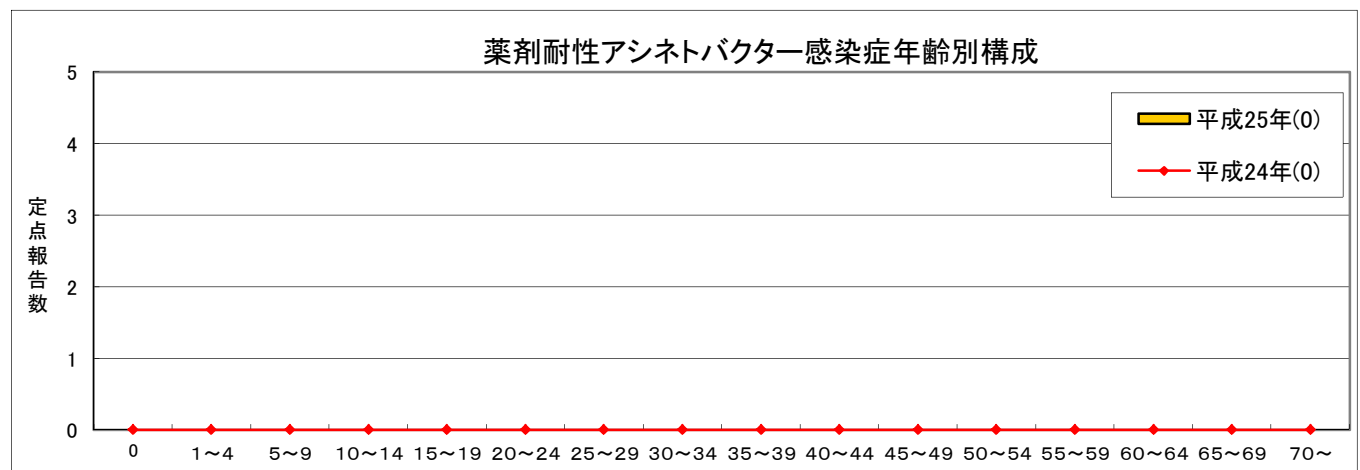
(7基幹定点)

定点からの報告はなかった。

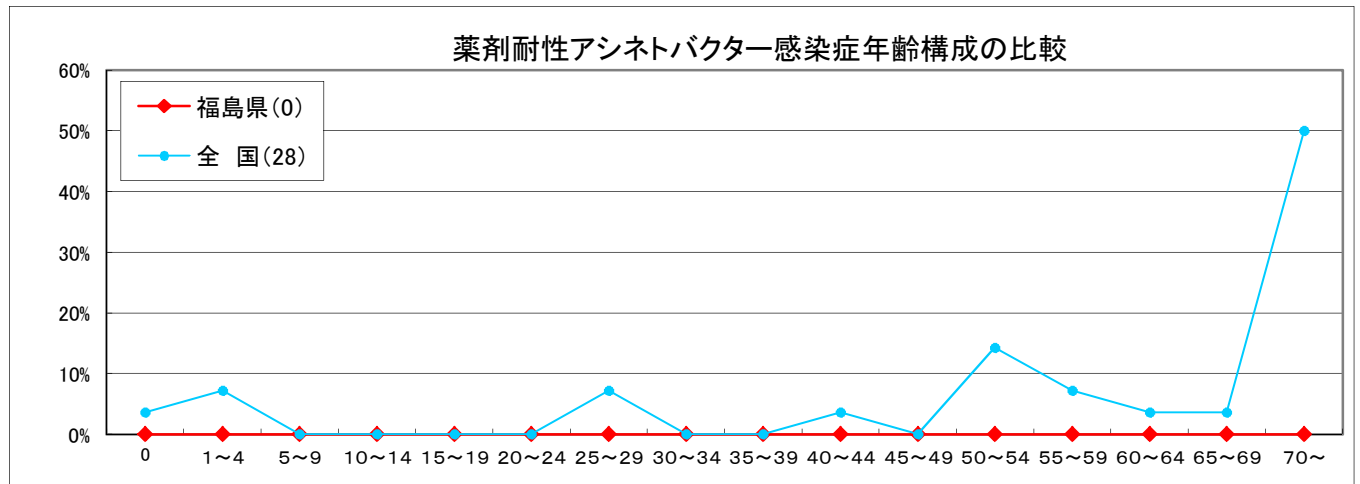


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成24年(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成23年(0)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

平成23～25年 県内の年齢別構成



平成25年 年齢構成の比較



(4) 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症結果報告

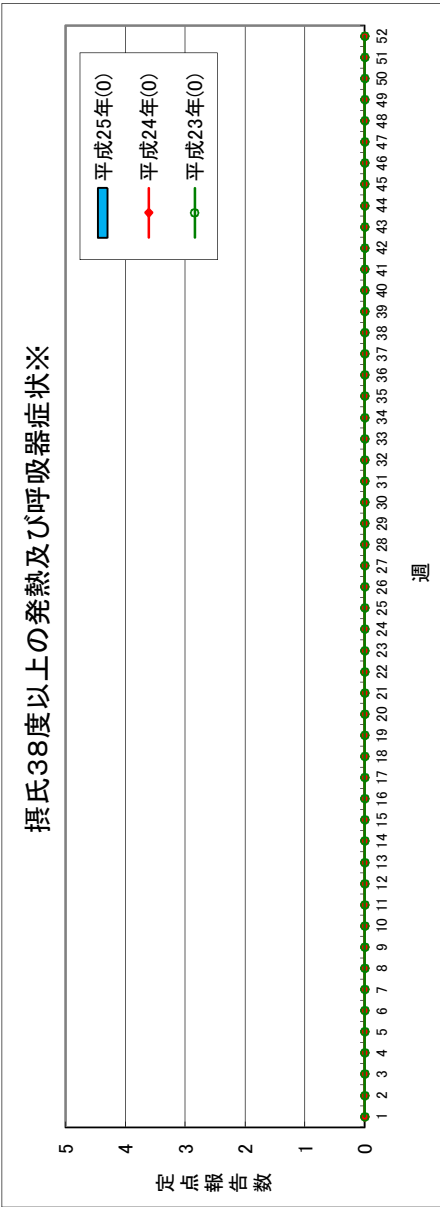
● 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症対象疾患 (定点把握)

- (109) 摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状〔明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く〕
- (110) 発熱及び発しん又は水疱〔ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く〕

● 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症対象疾患 (定点把握)
患者地域別定点機関数

	疑 似 症 定 点
県 北	30
郡山市	20
県 中	13
県 南	9
会 津	16
南会津	4
相 双	5
いわき市	21
計	118

(104) 摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状※



摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状※ (118疑似症定点)
 定点からの報告はなかった。



※明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く

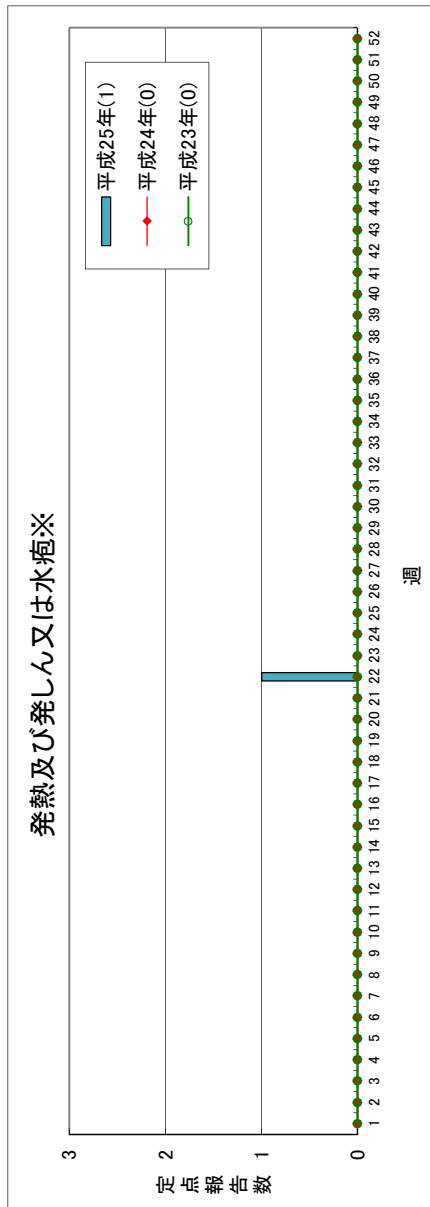
平成25年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w												
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
津南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
津南相	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
津南相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
津南相双いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計													
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津南相	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津南相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津南相双いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年齢構成

	～0歳	～1歳	～3歳	～5歳	～7歳	～9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(105) 発熱及び発しん又は水疱※



発熱及び発しん又は水疱※

発熱及び発しん又は水疱※ (118疑似症定点)
 定点からの年間報告数は県中からの1例であった。



※ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症の患者の症状であることが明らかなる場合を除く

平成25年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w					
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	合計						
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年齢構成

	～0歳	～1歳	～3歳	～5歳	～7歳	～9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
H25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
H24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅲ 検 査 情 報

(1) 2013 年感染症発生動向調査事業報告 (ウイルス)

(2) 2013 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌)

2013 年感染症発生動向調査事業報告（ウイルス）

北川和寛 塚田敬子¹⁾ 鈴木理恵 五十嵐郁美¹⁾
 門馬直太²⁾ 金成篤子 佐藤弘子³⁾ 吉田学
 微生物課 ¹⁾ 県中支所 ²⁾ 県北保健福祉事務所 ³⁾ 前福島県衛生研究所

はじめに

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、県内の感染症治療、発生予防に役立つ情報の提供を目的として、対象病原体について感染症発生動向調査を行っている。本報では 2013 年のウイルス検索結果について報告する。

材 料

2013 年 1 月から 12 月までの間に、県内の基幹定点 7 機関、インフルエンザ定点 8 機関、小児科定点 5 機関、眼科定点 1 機関において採取された咽頭拭い液、糞便、髄液、結膜拭い液等、計 1,305 件を検体とした。なお、インフルエンザウイルスとノロウイルスについては 2012 年 9 月から 12 月も対象とした。

方 法

RD-18S, A549, Vero, LLCMK2, MDCK の 5 種類の細胞を用いてウイルス分離を実施した。分離ウイルスの同定には、抗血清を用いた中和試験または遺伝子検査を行った。また、検体が糞便の場合には、ノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルス、アストロウイルス、アイチウイルス、アデノウイルスの遺伝子検査も併せて行った。さらに、診断名や症状に応じて、エンテロウイルス、ライノウイルス、RS ウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ヘルペスウイルス、パルボウイルス等

のウイルスについても遺伝子検索を行った。

結 果

1 地区別ごとの検体数

各地区からの月別の検体数を表 1 に示す。地区別ごとの搬入検体数は郡山地区からの検体が多く、全体の 38.7% を占めた。

2 検体の種類別検出状況

ウイルスの検体種類別検出状況を表 2 に示す。1,305 件のうち、580 件の検体から 612 株のウイルスが検出され、検出率は 44.4% となった。

表 2 検体種類別検出検体数

	咽頭	糞便	髄液	結膜	その他	計
受付検体数	813	338	83	14	57	1,305
検出数	388	165	11		16	580
検出率 (%)	47.7	48.8	13.3	0	28.1	44.4

3 ウイルス別検出状況

月別ウイルス検出状況を表 3 に示した。また、複数ウイルスが検出された 31 検体を表 4 に示した。

1) アデノウイルス

年間を通じて 72 株検出された。アデノウイルス 2 型が最も多く、30 株検出された。次いでアデノウイルス 1 型が 16 株検出された。

2) エンテロウイルス

エンテロウイルスは 90 株検出された。最も

表 1 月別地区別検体数

保健所	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
県北	8	16	8	7	19	9	15	20	13	5	14	9	143
県中	11	26	28	14	14	24	28	32	24	15	11	12	239
県南	1	9	2	2	4		3	2	4	4	1		32
会津	24	7	6	14	9	5	5	4	5	3	2	44	128
南会津					4		1						5
相双	31	14	17	11	16	16	13	15	10	9	6	5	163
郡山市	68	47	41	51	38	32	50	44	20	33	37	44	505
いわき市	15	4		11	5	2	6	28	1	6	8	4	90
総計	158	123	102	110	109	88	121	145	77	75	79	118	1,305

多く検出されたのは、コクサッキーウイルス A 群 6 型で 15 株検出された。次いでコクサッキーウイルス A 群 2 型とエンテロウイルス 71 型がそれぞれ 14 株検出された。

3) RS ウイルス

RS ウイルスは 75 株検出された。インフルエンザに次ぐ検出数であった。75 株中 72 株は 3 歳以下からの検出であった。

4) インフルエンザウイルス (図 1)

2012/13 シーズンは A/H3 亜型が 130 株、A/H1pdm 亜型が 5 株、B/山形系統が 32 株、B/ビクトリア系統が 4 株、B/not typed が 1 株検出された。

2013/14 シーズンは 11 月と 12 月で A/H1pdm 亜型が 4 株、A/H3 亜型が 3 株、B/山形系統が 3 株検出されている。

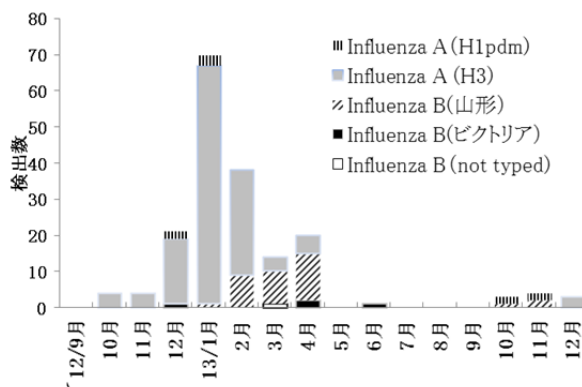


図 1 月別インフルエンザウイルス検出数

5) ノロウイルス (図 2)

2012/13 シーズンは 12 月をピークとして 79 株検出された。遺伝子型は、G I が 4 株、G II が 75 株であった。

2013/14 シーズンは 9 月から 12 月の間に 40 株検出されており、遺伝子型は G I が 1 株、G II が 39 株であった。

4 診断名別検出状況

診断名別検出状況を表 5 に示した。

感染性胃腸炎診断された検体が最も多く 242 検体が搬入され、151 検体から 168 株のウイルスが検出された。検出ウイルスはノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルス、アデノウイルス、エンテロウイルスなど様々であったが、ノロウイルスが 76 株と検出数の

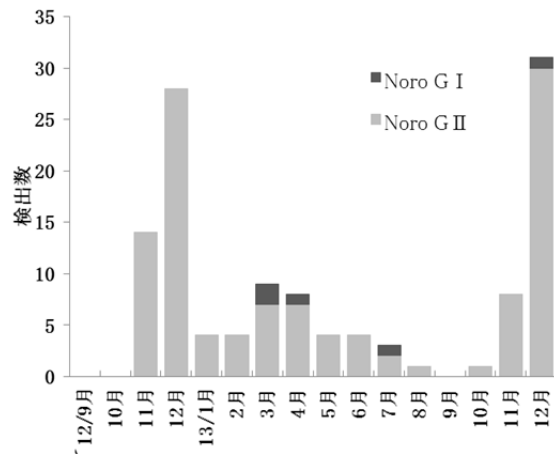


図 2 月別ノロウイルス検出数

50.3%を占め、次いでロタウイルスが 44 株 (29.1%) であった。17 検体で複数ウイルスの検出があり、ノロウイルスとロタウイルスが検出された検体が 4 検体で最も多く、また共感染の多かったウイルスとしてはノロウイルスの 9 検体、アデノウイルスとロタウイルスがそれぞれ 7 検体であった。

インフルエンザは、180 検体が搬入され、インフルエンザウイルスが 149 株検出された。また、検出率は 83.3%と高率であった。

RS ウイルス感染症は 63 検体が搬入され、52 検体から 56 株のウイルスが検出され、検出率は 82.5%でインフルエンザに次いで高率であった。

手足口病は 60 検体が搬入され、32 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたウイルスは昨年に引き続き¹⁾エンテロウイルス 71 型で 10 株検出された。次いでコクサッキーウイルス A 群 6 型が 7 株検出された。

ヘルパンギーナは 29 検体が搬入され、14 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたウイルスはコクサッキーウイルス A 群 6 型 5 株で、次いでコクサッキーウイルス A 群 2 型で 4 株検出された。

無菌性髄膜炎は 41 検体が搬入され、12 株のウイルスが検出された。検出されたウイルスはエコーウイルス 9 型が 4 株、エコーウイルス 25 型とコクサッキーウイルス B 群 3 型がそれぞれ 2 株であった。

その他の診断名は上気道炎や下気道炎、発疹症等の検体が 633 検体搬入され、166 株の

ウイルスが検出された。

謝 辞

検体採取等本事業にご協力いただいた病原
体定点医療機関の諸先生方に深謝いたします。

引用文献

- 1) 北川和寛, 塚田敬子, 門馬直太, 他. 平成24
年感染症発生動向調査事業報告(ウイルス).
福島県衛生研究所年報2012 ; 30 : 66-71.

表3 月別ウイルス検出数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
Adenovirus 1	1		2	1	1	2	4	1	1		1	2	16
Adenovirus 2	6	1		3	1	4	3		1	1	3	7	30
Adenovirus 3				1			2				1		4
Adenovirus 4		3											3
Adenovirus 5			2	1	1	2		1				1	8
Adenovirus 31	1												1
Adenovirus 41					1		3	1	1		1	1	8
Adenovirus sp.										2			2
Astrovirus 1			2	1									3
Astrovirus 4					1								1
Coxsackievirus A2							9	4	1				14
Coxsackievirus A5										1		1	2
Coxsackievirus A6					1		1	9	3	1			15
Coxsackievirus A10								1					1
Coxsackievirus A12									2				2
Coxsackievirus A16								1	1				2
Coxsackievirus B1												1	1
Coxsackievirus B2				1			3						4
Coxsackievirus B3							1	2	3	1			7
Coxsackievirus B4										1	2	2	5
Coxsackievirus B5							1	2		1			4
Echovirus 7											1	1	2
Echovirus 9									4				4
Echovirus 18										1	1	5	7
Echovirus 25								1		2	1	1	5
Enterovirus 68											1		1
Enterovirus 71	1		1			2	3	1			6		14
Herpes simplex virus type 1	1	1	1	1	1				1				6
Human herpesvirus 4			1	1				1					3
Human herpesvirus 5		1		1			1	3	1	1			8
Human herpesvirus 6								1					1
Human herpesvirus 7		1	1										2
Human Metapneumovirus		1	2	1	7								11
Influenza virusA(H1pdm)	2	3									2	2	9
Influenza virusA(H3)	66	28	5	5								3	107
Influenza virusB(not typed)				1									1
Influenza virusB(ビクトリア)	1				2		1						4
Influenza virusB(山形)		1	9	9	13						1	2	35
Mumps virus								1					1
Norovirus G I			2	1			1					1	5
Norovirus G II	4	4	7	7	4	4	2	1		1	8	30	72
Orientia tsutsugamusi						4				3	7		14
Parainfluenzavirus 1			2										2
Parechovirus 1								1	1				2
Rhinovirus sp.	2		3		6	2	2	2	5	3	3	10	38
Rotavirus group A			14	11	4						1	14	44
RSvirus A	3	3	2		1	3	5	6	9	4	4	2	42
RSvirus B							1	5	6	7	2	12	33
Rubella virus								1					1
Sapovirus G I			1										1
Sapovirus G II		1										2	3
Sapovirus GIV												1	1
ウイルス検出数	88	48	57	46	44	23	43	46	40	30	46	101	612
検出検体数	88	47	51	46	43	21	41	43	38	28	44	90	580
受付検体数	158	123	102	110	109	88	121	145	77	75	79	118	1305
検出率(%)	55.7	38.2	50.0	41.8	39.4	23.9	33.9	29.7	49.4	37.3	55.7	76.3	44.4

表4 複数ウイルスが検出された検体

No.	検出ウイルス	採取月日	診断名	年齢(歳)	性別	検査材料	発熱(℃)	保健所
1	RSvirus A Influenza virusA(H3)	H25.2.4	下気道炎	1歳	男	咽頭	39.0	県北
2	Adenovirus 5 Rotavirus group A	H25.3.13	感染性胃腸炎	4歳	男	糞便	37.8	県中
3	Rotavirus group A Norovirus G II	H25.3.17	感染性胃腸炎	1歳	男	糞便		県中
4	Rotavirus group A Norovirus G II	H25.3.27	感染性胃腸炎	1歳	男	糞便	39.0	県中
5	Adenovirus 5 Astrovirus 1	H25.3.8	感染性胃腸炎	2歳	男	糞便		相双
6	Human herpesvirus 4 Rhinovirus sp.	H25.3.8	伝染性紅斑	3歳	男	咽頭	36.6	郡山市
7	Parainfluenzavirus 1 RSvirus A	H25.3.16	RSウイルス感染症	9ヶ月	女	咽頭		郡山市
8	Rotavirus group A Norovirus G II	H25.5.10	感染性胃腸炎	1歳	女	糞便		会津
9	RSvirus A Rhinovirus sp.	H25.6.15	RSウイルス感染症	5ヶ月	男	咽頭		県中
10	Norovirus G II Adenovirus 1	H25.6.28	感染性胃腸炎	4ヶ月	女	糞便	38.0	会津
11	Coxsackievirus B2 RSvirus B	H25.7.22	RSウイルス感染症	11ヶ月	男	鼻汁	38.8	県中
12	Adenovirus 2 Adenovirus 41	H25.7.1	感染性胃腸炎	6ヶ月	男	糞便	37.2	会津
13	Coxsackievirus A16 Adenovirus 5	H25.8.1	手足口病	1歳	女	咽頭	36.6	郡山市
14	Coxsackievirus A6 Rhinovirus sp.	H25.8.9	熱性けいれん	1歳	女	咽頭	38.7	相双
15	Enterovirus 71 Rhinovirus sp.	H25.8.6	手足口病	2歳	男	咽頭	39.0	いわき市
16	Adenovirus 41 Parechovirus 1	H25.9.25	感染性胃腸炎	1歳	女	糞便	36.2	県北
17	Rhinovirus sp. Adenovirus 2	H25.9.16	上気道炎	3歳	男	咽頭	37.0	郡山市
18	Coxsackievirus A6 Human herpesvirus 5	H25.10.22	ヘルパンギーナ	1歳	男	咽頭	38.4	郡山市
19	Rotavirus group A Coxsackievirus B4	H25.11.28	感染性胃腸炎	1歳	男	糞便	39.2	会津
20	Rhinovirus sp. Echovirus 18	H25.10.15	無菌性髄膜炎	4歳	男	髄液		郡山市
21	Norovirus G II Echovirus 18	H25.12.1	感染性胃腸炎	10ヶ月	女	糞便	38.0	会津
22	Sapovirus G II Echovirus 18	H25.12.1	感染性胃腸炎	1歳	女	糞便		会津
23	Adenovirus 1 Norovirus G II	H25.12.1	感染性胃腸炎	1歳	男	糞便	36.9	県北
24	Coxsackievirus B1 Rhinovirus sp. RSvirus B	H25.12.18	下気道炎	5ヶ月	男	咽頭	38.0	県中
25	RSvirus B Rhinovirus sp.	H25.12.9	RSウイルス感染症	7ヶ月	男	咽頭	38.0	会津
26	Coxsackievirus B4 Norovirus G II	H25.12.9	感染性胃腸炎	1歳	男	糞便	39.6	会津
27	Echovirus 25 Sapovirus G II	H25.12.10	感染性胃腸炎	1歳	男	糞便		会津
28	Adenovirus 2 Rotavirus group A	H25.12.16	感染性胃腸炎	2歳	女	糞便	37.6	会津
29	Norovirus G II Rotavirus group A	H25.12.17	感染性胃腸炎	3歳	男	糞便	38.2	会津
30	Echovirus 18 Norovirus G II	H25.12.19	感染性胃腸炎	1歳	男	糞便		会津
31	Echovirus 7 Coxsackievirus B4	H25.11.19	下気道炎	11ヶ月	男	咽頭	37.5	郡山市

表5 診断名別ウイルス検出数

	インフル エンザ	R S ウ イ ル ス 感 染 症	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	突 発 性 発 疹	伝 染 性 紅 斑	急 性 脳 症 ・ 脳 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	結 膜 炎 等	そ の 他	総 計
Adenovirus 1			3	1							12	16
Adenovirus 2			9						2		19	30
Adenovirus 3			1								3	4
Adenovirus 4									2		1	3
Adenovirus 5			2	1							5	8
Adenovirus 31			1									1
Adenovirus 41			7								1	8
Adenovirus sp.											2	2
Astrovirus 1			3									3
Astrovirus 4			1									1
Coxsackievirus A2			1		4			1			8	14
Coxsackievirus A5					1						1	2
Coxsackievirus A6				7	5						3	15
Coxsackievirus A10					1							1
Coxsackievirus A12											2	2
Coxsackievirus A16				2								2
Coxsackievirus B1											1	1
Coxsackievirus B2		1							1		2	4
Coxsackievirus B3			1		1				2		3	7
Coxsackievirus B4			3	1							1	5
Coxsackievirus B5					1						3	4
Echovirus 7			1								1	2
Echovirus 9									4			4
Echovirus 18			6						1			7
Echovirus 25			1						2		2	5
Enterovirus 68											1	1
Enterovirus 71			1	10						1	2	14
Herpes simplex virus type 1						1					5	6
Human herpesvirus 4				1			1				1	3
Human herpesvirus 5				2	1	2					3	8
Human herpesvirus 6				1								1
Human herpesvirus 7											2	2
Human Metapneumovirus											11	11
Influenza virusA(H1pdm)	9											9
Influenza virusA(H3)	102							2			3	107
Influenza virusB(not typed)	1											1
Influenza virusB(ビクトリア)	4											4
Influenza virusB(山形)	33										2	35
Mumps virus									1			1
Norovirus G I			5									5
Norovirus G II			71								1	72
Orientia tsutsugamusi											14	14
Parainfluenzavirus 1		1									1	2
Parechovirus 1			2									2
Rhinovirus sp.		3	1	6			1		1		26	38
Rotavirus group A			44									44
RSvirus A	1	29									12	42
RSvirus B		22						1			10	33
Rubella virus											1	1
Sapovirus G I			1									1
Sapovirus G II			3									3
Sapovirus GIV											1	1
ウイルス検出数	150	56	168	32	14	3	2	4	12	5	166	612
検出検体数	150	52	151	30	13	3	1	4	11	5	160	580
受付検体数	180	63	242	60	29	9	1	27	41	20	633	1305
検出率(%)	83.3	82.5	62.4	50.0	44.8	33.3	100	14.8	26.8	25.0	25.3	44.4

2013 年感染症発生動向調査事業報告（細菌）

二本松久子 千葉一樹 菊地理慧 菅野奈美 小黑祐子 吉田学
微生物課

はじめに

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、県内の感染症の治療、発生予防に役立つ情報の提供を目的として、対象病原体について感染症発生動向調査を行っている。本報では 2013 年の細菌検索結果について報告する。

材 料

2013 年 1 月から 12 月までの間に、県内の 9 定点医療機関において採取された 210 件を対象とした。なお、輸送培地による検体の搬入は 117 件、菌株による搬入は 93 件であった。

検体・菌株の月別内訳を表 1 に示す。咽頭拭い液 104 件、後鼻腔拭い液 65 件、糞便 27 件、血液 6 件、その他 8 件であった。

方 法

1 細菌検出

A 群溶血性レンサ球菌（以下、“A 群溶レン菌”とする）、細菌性髄膜炎起因菌、百日咳菌、感染性胃腸炎起因菌等は、厚生省監修「微生物検査必携・第 3 版」、国立感染症研究所作成「病原体検出マニュアル」等に従い検索した。

2 薬剤耐性遺伝子検出、薬剤感受性試験

肺炎球菌、インフルエンザ菌は、薬剤耐性遺伝子の検出を既報¹⁾の方法により実施、判定した。また、薬剤感受性試験は各医療機関の実施結果を記述し、A 群溶レン菌は、当所で分離した 62 株を送付し、東京都健康安全センターで実施した結果を記述した。

結果及び考察

1 保健所別症例数

保健所別の検体数では全検体 210 件のうち

表 2 保健所別検体数

保健所名	検体数
県北保健所	0
県中保健所	8
県南保健所	1
会津保健所	15
南会津保健所	3
相双保健所	67
郡山市保健所	115
いわき市保健所	1
計	210

表 1 月別・検査材料別検体数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
咽頭拭い液	9	18	21	14	17	8	2		1		6	8	104
	(1)	(1)											(2)
後鼻腔拭い液	11	6	9	12	2	6	6		1	3	3	6	65
	(11)	(6)	(9)	(12)	(2)	(6)	(6)		(1)	(3)	(3)	(6)	(65)
糞便					1	1	4	5	6	7	1	2	27
								(5)	(2)	(5)		(1)	(13)
血液								4	1			1	6
								(4)	(1)			(1)	(6)
その他*			1			1	1		1		1	3	8
						(1)	(1)		(1)		(1)	(3)	(7)
	20	24	31	26	20	16	13	9	10	10	11	20	210

* 気管吸引液 1 件，口腔内膿 1 件，髄液 6 件

() 菌株数

郡山市保健所管内で 115 件 (54.8 %)，相双保健所管内で 67 件 (31.9 %) と，地域に偏りが認められた (表 2)。

2 検査材料別検出状況

検体における検査材料別の細菌検出率を表 3 に示す。117 件中 88 件 (93 株) から細菌が検出された。検出率は 75.2 % であった。

検出された検査材料の内訳は咽頭拭い液 84 件，糞便 3 件，気管吸引液 1 件であった。

表 3 検査材料別検出率

	咽頭	糞便	気管吸引液	計
受付検体数	102	14	1	117
検出検体数	84	3	1	88
検出率 (%)	82.4	21.4	100.0	75.2

3 細菌検出状況

表 4 に月別の細菌検出状況を示す。

1) 溶血性レンサ球菌

A 群溶レン菌は 70 株が分離され，全て咽頭拭い液由来であった。患者の年齢は 4 歳をピークとして 2～8 歳が 84.3 % (59 株) を占めた。A 群溶レン菌の血清型は 7 種類に型別され，最も多く分離されたのは T-12 型が 24 株 (34.3 %)，次いで T 型不能 12 株 (17.1 %)，T-4 型 9 株 (12.9 %) の順であった。

図 1 に，本調査による A 群溶レン菌の主要 T 型別年次推移を示した。T-1 型は 2012 年に比べ大幅に減少し，T-4 型は増加傾向を認めた。また，その他に含まれる T 型不能は大きく増加した。

G 群溶レン菌は 6 株分離され，すべて咽頭拭い液由来であった。

B 群溶レン菌は 1 株分離され，髄液由来 (血清型Ⅲ) であった。

2) 糞便・直腸拭い液からの腸管系病原菌

腸管系病原菌は 16 株が分離，あるいは菌株で搬入された。内訳は *Salmonella* sp. 13 株，下痢原性大腸菌 2 株，*Campylobacter jejuni* 1 株であった。

Salmonella の血清型は Enteritidis 9 株，Typhimurium 1 株，Saintpaul 1 株，Thompson

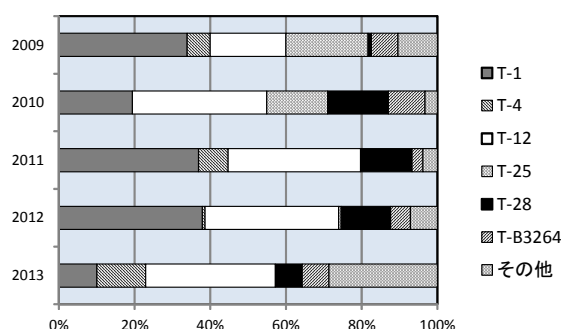


図 1 A 群溶レン菌の主要 T 型別年次推移

1 株，また血清型が決まらなかったものが 1 株あり，O4 群 : i : - であった。

下痢原性大腸菌は，腸管凝集付着性大腸菌 (EAEC) が 2 株あり，血清型は O127 : H21 と型別不能であった。下痢原性大腸菌については 2012 年 1 月から分類が改訂された²⁾。今回分離された EAEC はいずれも *aggR* を保有していた。

3) 肺炎球菌

肺炎球菌は 35 株が菌株で搬入された。後鼻腔拭い液由来が 33 株，咽頭拭い液由来が 1 株，髄液由来が 1 株であった。

4) インフルエンザ菌

インフルエンザ菌は 36 株が菌株で搬入された。後鼻腔拭い液由来が 35 株，咽頭拭い液由来が 1 株であった。インフルエンザ菌の血清型は，型不能が最も多く 31 株 (86.1 %)，次いで c 型 4 株 (11.1 %)，b 型 1 株 (2.8 %) となった。

5) その他の検出菌

咽頭拭い液からは *Staphylococcus aureus* (*mecA* -) 8 株，*Staphylococcus aureus* (*mecA* +) 3 株が分離された。また，*Mycoplasma pneumoniae* 2 株が遺伝子検査 (LAMP 法) で検出された。

血液からは *Campylobacter jejuni* 3 株，*Lactobacillus salivarius* 2 株，*Staphylococcus aureus* (*mecA* -) 1 株が分離された。

気管吸引液からは *Bordetella pertussis* 1 株が遺伝子検査 (LAMP 法) により検出された。

髄液からは *Streptococcus intermedius*，*Staphylococcus aureus* (*mecA* -)，

表4 月別細菌検出状況 (2013年1月~12月)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
A 群溶レン菌 T-1		2		1	2						1	1	7
A 群溶レン菌 T-4		3	2	1	1						1	1	9
A 群溶レン菌 T-6		1	4		3								8
A 群溶レン菌 T-12	3	1	11	4	3							2	24
A 群溶レン菌 T-28	2			1		1						1	5
A 群溶レン菌 T-B3264	1	3	1										5
A 群溶レン菌 T型不能		1	1	4	2	1						3	12
B 群溶レン菌							1						1
G 群溶レン菌	1			1	1	2			1				6
<hr/>													
<i>E.coli</i> O127 (EAEC)									1				1
<i>E.coli</i> 血清型別不能(EAEC)									1				1
<i>S.Enteritidis</i>								3	2	4			9
<i>S.Typhimurium</i>												1	1
<i>S.Saintpaul</i>										1			1
<i>S.Thompson</i>					1								1
<i>Salmonella</i> sp.								1					1
<i>C.jejuni</i>								3	1				4
<i>E.faecalis</i>						1							1
<i>S.intermedius</i>												1	1
<i>B.pertussis</i>			1										1
<i>L.salivarius</i>								2					2
<i>S.aureus</i>		2	5	1	2	1						2	13
<i>S.epidermidis</i>												1	1
<i>S.hominis</i>									1				1
<i>M.pneumoniae</i>		2											2
<hr/>													
<i>S.pneumoniae</i> *1													
gPSSP				1									1
gPISP	7	1	4	5	2	1	1			2	2	2	27
gPRSP	1	3				1				1		1	7
<i>H.influenzae</i> *2													
gBLNAS	1	1				2							4
gLow-BLNAR			1										1
gBLNAR	1	1	2	4		1	5				2	1	17
gBLPAR	1	1										2	4
gBLPACR II	2	1	3	2		1			1				10
計	20	23	35	25	17	12	7	9	8	8	6	19	189

* 1 PSSP : ペニシリン感受性肺炎球菌, PISP : ペニシリン中等度耐性肺炎球菌, PRSP : ペニシリン耐性肺炎球菌

* 2 BLNAS : βラクタマーゼ陰性アンピシリン感受性インフルエンザ菌, Low-BLNAR : βラクタマーゼ陰性アンピシリン軽度耐性インフルエンザ菌, BLNAR : βラクタマーゼ陰性アンピシリン耐性インフルエンザ菌, BLPAR : βラクタマーゼ陽性アンピシリン耐性インフルエンザ菌, BLPACR-II : βラクタマーゼ陽性アモキシシリン/クラブリ酸耐性-IIインフルエンザ菌

* 1, 2 遺伝子検査により薬剤感受性判定をした菌は genotype を表す「g」を付けて gPSSP のように表記する

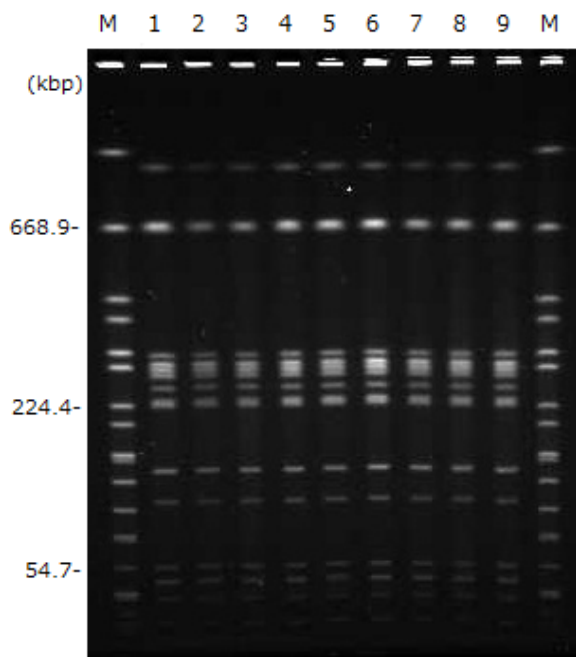


図2 PFGE結果

Staphylococcus epidermidis (*mecA* +),
Staphylococcus hominis が各1株分離された。

口腔内膿からは *Enterococcus faecalis* 1株が
分離され VanB 遺伝子を有していた。

6) *Salmonella* Enteritidis の PFGE

2013年8月～10月にT病院から
Salmonella 属菌が11株搬入され、その内
Salmonella Enteritidis が9株分離された。その
株間比較のため PFGE 解析を行った。制限酵
素 *Xba*I で切断した結果、9株すべての PFGE
パターンが一致したことから、散発的集団発
生の可能性が示唆された(図2)。

4 A群溶レン菌の薬剤感受性試験

表5、表6にA群溶レン菌の薬剤感受性試
験結果を示す。

試験をした全ての株が、βラクタム系薬剤
(ペニシリン系、セフェム系)については良
好な感受性を示した。

その他の薬剤については、クロラムフェニ
コール系以外の薬剤に耐性株が認められた。
耐性パターンをみると、EM・CAMの2剤耐
性が12株(19%)、EM・CAM・CLDMと

表5 A群溶レン菌の薬剤感受性試験結果(62株)

		MIC (μg/mL)															
		0.004	0.008	0.015	0.03	0.06	0.12	0.25	0.5	1	2	4	8	16	32	64	>64
ペニシリン系	ABPC		2	51	47												
	CEX					2		53	45								
セフェム系	CDTR	18	82														
	CFDN	3	89	8													
テトラサイクリン系	TC					2	31	33							2	32	
クロラムフェニコール系	CP									6	57	35	2				
マクロライド系	EM					29	13			2	2	13	5				36
	CAM				3	39				3		16	39				
リンコマイシン系	CLDM								63		37						
	LCM						18	45								2	35

*数字は% *二重下線は耐性(CLSI法においてLCMの基準はない)

表6 T型別薬剤感受性試験結果

T型	T-1	T-4	T-6	T-12	T-28	T-B3264	T型不能	計
感受性			8	4	1	5	8	26 (42)
EM・CAM耐性	5	7						12 (19)
EM・CAM・CLDM耐性					3			3 (5)
EM・CAM・TC耐性							1	1 (2)
EM・CAM・CLDM・TC耐性		1		19				20 (32)
菌株数	5	8	8	23	4	5	9	62 (100)

* () は%

表 7 肺炎球菌の薬剤耐性遺伝子検出結果 (*pbp*変異)

<i>pbp</i> 変異		PCR による薬剤耐性							計	
		gPSSP	gPISP				gPRSP			
		変異なし	<i>pbp1a</i>	<i>pbp2x</i>	<i>pbp2b</i>	<i>pbp1a+2x</i>	<i>pbp1a+2b</i>	<i>pbp2x+2b</i>		<i>pbp1a+2x+2b</i>
CLSI に よる 薬剤耐性	PSSP	1		11				1	13	
	PISP		1			2		11	4	18
	PRSP					1			2	3
	未実施							1		1
計		1	1	11		3		12	7	35

表 8 肺炎球菌の薬剤耐性遺伝子検出結果
(マクロライド耐性)

	保有 なし	<i>mefA</i>	<i>ermB</i>	<i>mefA+</i> <i>ermB</i>	計
	gPSSP			1	
gPISP		1	21	5	27
gPRSP			4	3	7
計		1	26	8	35

EM・CAM・TC の 3 剤耐性が各 3 株 (5%), 1 株 (2%), EM・CAM・CLDM・TC の 4 剤耐性が 20 株 (32%) であった。

T 型別の耐性状況をみると、T-1 型では 5 株 (100%) が 2 剤耐性、T-28 型では 3 株 (75%), T 型不能では 1 株 (11.1%) が 3 剤耐性であった。T-12 型では 19 株 (82.6%) が 4 剤耐性、T-4 型も全ての株が 2 剤および 4 剤耐性を示した。一方、T-6 型、T-B3264 型ではすべて感受性株であった。

5 肺炎球菌、インフルエンザ菌の薬剤耐性遺伝子検出結果

1) 肺炎球菌

薬剤耐性遺伝子の検出結果と Clinical and Laboratory Standards Institute (以下、“CLSI” とする) による薬剤感受性判定結果を表 7、表 8 に示す。

遺伝子検査の結果、ペニシリン結合蛋白をコードする 3 種類の遺伝子 (*pbp1a*, *pbp2x*, *pbp2b*) の内、いずれかに変異が認められた株は 35 株中 34 株 (97.1%) であった。これらを遺伝子変異に基づいて分類すると、gPSSP 1 株 (2.9%), gPISP 27 株 (77.1%), gPRSP 7 株 (20.0%) であった。なお、咽頭拭い液由来の 1 株と髄液由来の 1 株はともに

pbp2x+2b 変異の gPISP であった。

一方、CLSI による薬剤感受性試験では PSSP 13 株 (37.1%), PISP 18 株 (51.4%), PRSP 3 株 (8.6%), 未実施 1 株 (2.9%) に分類された。この PSSP 13 株の内、12 株 (92.3%) に *pbp* 変異が認められ、PISP 18 株の内 4 株 (22.2%) に *pbp1a+2x+2b* 変異が認められた。

マクロライド耐性遺伝子については、35 株 (100.0%) が保有していた。その内訳は、軽度耐性遺伝子である *mefA* 保有が 1 株 (2.9%), 高度耐性遺伝子である *ermB* 保有が 26 株 (74.3%), 両方を保有していたのは 8 株 (22.9%) であった。

肺炎球菌については例年より 60% 程度菌株数が減少した。また、*pbp* 変異率は 2009 年 91.0%, 2010 年 92.6%, 2011 年 97.0% と年々上昇傾向にあった³⁻⁵⁾。2012 年は 93.3% とやや下降したが⁶⁾、2013 年は 97.1% と上昇した。また、gPRSP の分離率は 2009 年 50.5%, 2010 年 64.8%, 2011 年 45.5% と推移していたが、2012 年は 34.8%, 2013 年は 20.0% と低下し、その分 gPISP の分離率が上昇した。

2) インフルエンザ菌

薬剤耐性遺伝子の検出結果と CLSI による薬剤感受性判定結果を表 9 に示す。

遺伝子検査の結果、ペニシリン結合蛋白をコードする *ftsI* 遺伝子 (*pbp3-1*, *pbp3-2*) のいずれかに変異が認められた株は 36 株中 28 株 (77.8%) であった。 β ラクタマーゼを産生する TEM 遺伝子を保有していたのは 14 株 (38.9%) であった。これらを遺伝子変異に基づいて分類すると、gBLNAS 4 株 (11.1%), gLow-BLNAR 1 株 (2.8%),

表9 インフルエンザ菌の薬剤耐性遺伝子検出結果

		PCRによる薬剤耐性						計				
		gBLNAS		gLow-BLNAR		gBLNAR			gBLPAR		gBLPACR-II	
		-		-		-			+		+	
TEM	<i>pbp</i> 変異	変異なし	<i>pbp3-1</i>	<i>pbp3-2</i>	<i>pbp3-1+3-2</i>	変異なし	<i>pbp3-2</i>	<i>pbp3-1+3-2</i>				
CLSI による 薬剤 耐性	BLNAS	4	1		6						11	
	Low-BLNAR				6						6	
	BLNAR				5				1		6	
	BLPAR						4		9		13	
	計	4	1		17		4		10		36	

gBLNAR 17 株 (47.2 %), gBLPAR 4 株 (11.1 %), gBLPACR-II 10 株 (27.8 %) であった。なお、咽頭拭い液由来の 1 株は gBLPAR であった。

一方、CLSI による薬剤感受性試験では BLNAS 11 株 (30.6 %), Low-BLNAR 6 株 (16.7 %), BLNAR 6 株 (16.7 %), BLPAR 13 株 (36.1 %) に分類された。この BLNAS 11 株の内 7 株 (63.6 %) に *pbp* 変異が認められた。

インフルエンザ菌についても例年より 30 % 程度菌株数が減少した。また、*pbp* 変異率は 2009 年 86.1 %, 2010 年 94.0 %, 2011 年 87.5 %, 2012 年 84.9 % と推移しており、2013 年は 77.8 % とやや低下した。しかし、BLPAR の分離率は 36.1 % となり、高い傾向にあった (2009 年 5.6 %, 2010 年 4.8 %, 2011 年 15.1 %, 2012 年 15.1 %)。

謝 辞

検体採取等本事業にご協力いただいた病原体定点の医療機関の諸先生方に深謝いたします。

引用文献

- 1) 平沢恭子, 須釜久美子, 熊谷奈々子, 他. 2004 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌). 福島県衛生研究所年報 2004 ; 22 : 59-66.
- 2) 感染研感染症情報センター. 〈特集〉下痢原性大腸菌 2011 年現在. 病原微生物検出情報月報 2012 ; 1 ; 1-13.
- 3) 小黒祐子, 菅野奈美, 渡邊奈々子, 他. 2009 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌). 福島県衛生研究所年報 2009 ; 27 : 65-71.
- 4) 小黒祐子, 千葉一樹, 菅野奈美, 他. 2010 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌). 福島県衛生研究所年報 2010 ; 28 : 61-66.
- 5) 渡邊奈々子, 千葉一樹, 菅野奈美, 他. 2011 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌). 福島県衛生研究所年報 2011 ; 29 : 60-66.
- 6) 渡邊奈々子, 千葉一樹, 菅野奈美, 他. 2012 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌). 福島県衛生研究所年報 2012 ; 30 : 72-78.

平成25年
福島県感染症発生動向調査事業報告書
平成27年2月 発行

発行：福島県衛生研究所

福島県感染症情報センター

〒960-8560

福島県福島市方木田字水戸内16番6号

TEL 024-546-7104 (代)

FAX 024-546-8364

E-mail eiseikenkyuu@pref.fukushima.lg.jp

URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21910a/>